京城日報
大正八年十一月十九日(水曜日)　THE KEIJO NIPPO　第四千三百五十八號(一)
(年中無休刊)
本紙定價 一部金四錢▲郵稅金五錢 一ヶ月金壹圓五錢▲三ヶ月同三圓▲六ヶ月同六圓▲一ヶ年同拾貳圓▲郵券代用一割增
廣告料金 五號十四字詰一行一圓五號同特別二圓▲二號七字詰同二圓▲三號八字詰同二圓▲四號九字詰同一圓五十錢六號十六字詰金一圓
發行兼編輯人 與田直
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 長六千九番 振替京城三〇〇番

# 十一月十八日夕刊

（前夕刊併せて八頁）

## 治安警察と工場法

岡副使の聲言と內相の辯明

外電は岡副使が治安警察法第十七條の撤廢は自然の歸結なり政府は次期議會に撤廢を提議すべく又工場法に大改正を施すべしと言明せる由を報ぜるも床次內相は治安警察法第十七條の自然消滅は希望する所なるも政府が次期議會に右撤廢を提案すると云ふが如きことは未だ知るところなし又工場法の改正云々も時間の修正を爲す意味に非ずやと語れり(東京電報)

## 勞働卿要求削除

米大統領の紛擾解決要求

【華盛頓十九日發電】米國勞働卿ウイルソン氏は石炭坑夫との協議を開始したるが一週間三十六時間勞働及び賃金六割增の要求は不可能なるを以て先づ第一に是れを削除すべしと又大統領ウイルソン氏は炭坑經營者に電報を送り紛擾解決の爲め盡力せられたしと要求せり(紐育電報)

## ダヌンチオ進軍企圖

【華盛頓十六日發電】國務省よりの報告に依ればダヌンチオ氏は隊と共に一千二百名の兵を率ゐてダルマチヤのザラに上陸しダルマチヤの首都に向つて進軍せんことを企圖しつゝありザラ市民は熱誠を以て是を迎へたり(紐育電報)

## 羅軍ブ市撤退

ブダペスト來電＝羅馬尼軍はブダペストを撤退し匈牙利國民軍代りて其の備砲を守備しつゝあり(倫敦電報)

## レニン講和會見申込

レニンは愈々ユーデニッチ將軍及び芬蘭軍と講和すべくプスコフに於て會見せんことを申込みたり(倫敦電報)

## 米國過激派不信

米國政府は露國過激派政府を信ぜず又妥協提議に應ぜずと(紐育電報)

## 露都攻略絶望

西北露軍食糧不足の爲め

西北露軍は糧食不足の爲め遂に時機を逸したるを以て今や露都の攻略は殆ど絶望となれり(倫敦電報)

## オムスク戒嚴令

最後の一兵迄踏止りて

オムスクにては戒嚴令布かれ市民は續々動員せられ防禦任務に就き最後の一兵迄踏み止りて守らざるべからずとの演說行はれつゝあり(哈爾賓電報)

## オムスク撤退準備進捗

コルチヤック政府のオムスク撤退準備は着々進捗し市內は理想的に秩序維持せられ居れり(哈爾賓電報)

## 閣員問題と方針

閣員問題は未だ議會に提出せられず揣摩臆測各方面に起りつゝあり此の程靳總理は同問題に付き總統及び段祺瑞氏等を歷訪しこれが解決を議せるが聞く所によれば政府にては擬定の閣員は斷じて改變せず全然政閣をして屈服せしむる方針にて政閣方面も漸次軟化しつゝありとされど或る方面にては政府當初の閣員にては議會の難面もあり旁張志潭氏を教育に田文烈氏を農商に吳炳湘氏を內務として通過せしめては如何との交渉を靳總理に持出し居る由なるも靳總理は閣員の變更無く議會の通過を求むる方針を改めざるやに傳へらる而して議會提出期は五六日中なるべしと(北京電報)

## 裁兵意見到著

裁兵計畫に關し參陸處より各省督軍長に對し意見を徵せるが之に對し意見を提出せるは直隸山東湖北湖南江蘇奉天山西浙江等にて其他も近日到着すべく之を俟ちて參陸處に審査會を開き精細なる審査の上裁兵計畫を根本的に決定する筈なり(北京電報)

## 公共建築會社法案

審議決定と內容

都市研究住宅政策實行委員に依りて立案せられ十三日の委員總會に於て審議決定せる公共建築會社法案は全文三十條より成り其の要領左の如し(東京電報)

•總則•

一、公共建築會社は本法に依り各市に一箇を設立するを得

一、公共建築會社は設立地の名を冠して其の商號となす

•營業•

一、公共建築株式會社は土地の買入れ、建築其の他造成、貸却、住宅經營、公共的施設の完備、都市計畫事業請負事業を行ふものに就き特に主務大臣の指定あるものに對しては資本金を貸付く

一、公共建築株式會社は住宅の建築者又は是れを買入れんとする者に其の敷地を賣却することを得

一、公共建築株式會社は制限拂込の方法を以て住宅並に其の敷地の賣却を爲すことを得

•資本•

一、公共建築株式會社の資本金は株式を甲乙の二種とし甲種は國又は市にて引受けの株式乙種は一般引受の株式

一、國、市其の他公共團體は株式資本金の三分の一又は四分の一の引受を爲すことを要す

•建築財源•

一、公共建築株式會社は拂込資本金の五倍を限り建築債券を發行することを得

一、建築財源を償還する場合は割增金を附することを得

一、尚ほ公共建築株式會社は創立後十箇年間配當率六分に達する迄國及び市より補給金を受け其の業務の目的を達するに必要なる土地を收用することを得るの特權を有す

## 山東居留民大會

十六日第三次山東各居留民大會を開き聽衆立錐の餘地無く各縣士熟議み振ひ最後に左の決議文を可決し散會せり(青島電報)

講和條約は既に批准せられ效力の發生近きに在り山東條項は列國の確認を得對支交渉の開始亦遠きにあらざるべしと吾人山東在住の同胞は茲に重ねて大會を開き日支兩國共存共榮の大義に則り飽迄も帝國既得の權利を確保すべき事を主張す

## 張氏功勞者招待

張巡閱使は産業開發風俗改良等に貢獻せし省內の老人三百餘名を省城に招待し地方の民情政情等を諮問し尚ほ連日各高官をして優待せしめ何れも大滿足の態にて歸鄉せり(奉天特電)

## 興業銀行計畫

阪神地方資本家と奉天大連の有志間に資本金一千萬圓の興業銀行設立計畫進行中なり(奉天特電)

## 取引所計畫

奉天にて民營取引所の設立を計畫し目下當局に願書を提出中なり(奉天特電)

## 片山氏公認

國民黨は十七日同黨奈良縣支部の申請に依り片山太郎氏を同縣補缺候補に公認せり(東京電報)

## 鯖十萬尾漁獲

十七日朝元山灣內に於て鯖十萬尾の漁獲あり相場一尾十二錢見當なり(元山特電)

## 日銀帳尻

十五日現在左の如し(東京電報)

| | |
|---|---|
| 發行高 | 一、〇九〇、一一三千圓 |
| 限外發行 | 一五三、二八五 |
| 貸出高 | 三四〇、八二〇 |

## 松花江流筏計畫

鴨綠、豆滿兩江の流筏請負並に筏夫を一手に供給しつゝある如エ組々長今西利八氏等は來年度より松花江に於て木材の流筏を爲すべく目下筏夫募集中なるが會寧より吉會鐵道豫定線に沿ひ二十五里北進したる老爺嶺附近に於て伐採されたる木材を買入れ右筏の上松花江を流下し吉林に流搬するものなり同地方の樹種は鴨綠江材と大差なきを以て枕木、建築材等に適當なれば來年度に於て枕木十萬挺、建築材五萬尺締を流下すべく同江沿岸は平常馬賊の橫行頻繁なるを以て之れが經營には多少の危險を伴なふも危險區域は主として支那人筏夫を使役し安全區域は內地人を使役する筈なるが之れが開始の曉は從來支那式筏の獨占たりし同江に始めて日本式筏の流下を見るに至るべし

## 總督邸晩餐會

齋藤總督は十八日午後七時三十分より總督官邸に於て十七日夜入城したるウッド博士夫妻並に目下滯成中のハリス博士夫妻及び丹羽清次郎氏等を招待し晩餐會を催したるが松永外事課長伊藤秘書官今村通譯官等も列席したりと

## 局部長會議

例定　十八日午前十時より總督府第一會議室に定例局部長會議を開き齋藤總督を始め各局部長並に所屬官署長參集諸般政務に就き審議する所ありたり

## 辭令(十七日附)

裁判所書記兼通譯生 朴泰成
任總督府判事(七等) 補大邱地方法院慶州支廳判事 柳海文
同
任總督府檢事(七等) 補海州地方法院瑞興支廳檢事 金貞培
瑞興支廳檢事 補光州地方法院檢事 沖亘
任道慈惠醫院醫官(七等) 咸興慈惠醫院に勤を命ず
京城醫學專門學校教授 任總督府技師(三等) 警務局勤務を命ず 佐藤剛藏
總督府醫院副醫官 兼任總督府技師(六等) 警務局勤務を命ず 高木逸磨
京畿道技師 任總督府技師(七等) 官房土木營繕課勤務を命ず 松本榮

## 鐵道運輸狀況

本年上半期に於ける朝鮮線運輸の狀況を聞くに貨物輸送の殷盛は實に目醒ましきものあり今之を前年同期と比較するに品に付き前年同期の七萬一千噸鐵石西萬噸米の三萬四千噸を增加せるが如き最も著しきものにして要するに本期間に於ける旅客貨物成績は西伯利派遣隊及び軍需品の輸送を含みたる前年同期の盛況に比し猶且數量に三割五分乃至四割收入に二割二分を增加したるに見るも其の好調を窺知するに足るべく今概算に依る統計を示せば左の如し

乘車人員五百三十四萬九千二百五十一人(前年同期に比し百三十三萬二百七十六人增)貨物噸數百八十萬四千九百十八噸(前年同期に比し五十六萬五千二百九十八噸)客車收入四百九十五萬七千二百九十七圓(前年同期に比し百十二萬三千六百三十六圓增)貨車收入四百三十六萬六千九十一圓(前年同期に比し五十五萬二千四百六十一圓增)一日一哩收入四十六圓二十五錢(前年同期に比し八圓二十七錢增)

## 京仁京元兩線改正時刻

十二月一日より朝鮮線の列車時刻改正さるべき由は既記の如く當局取敢ず決定の分京釜間急行列車の刻表を報道し置きたるが其後京元線京仁線の改正時刻表も決定したるを以て左に記載すべし因に同線は何れも一等車廢止なる事前記の如し

京仁線(下り)南大門發午前六時四十五分仁川着午前九時南大門發午前九時仁川着午前十時三十分南大門發午後十二時十分仁川着午後二時十五分南大門發二時十分仁川着四時二十分南大門發五時十五分仁川着六時四十五分南大門發六時十分仁川着八時二十分南大門發七時五十分仁川着九時十分南大門發十時四十分(上り)仁川發午前六時南大門着七時五十分仁川發七時十分南大門着八時四十分仁川發八時四十分南大門着十時十五分仁川發十時十五分南大門着午後一時仁川發午後十二時二十五分南大門着二時仁川發二時二十五分南大門着五時十分仁川發五時十分南大門着六時十分仁川發六時十分南大門着七時四十分仁川發十時南大門着十二時

京仁線の列車運轉回數は從前の通り九回京元線も從前の通り三回なるも一列車のみは咸興に直通する事となれり即ち左の如し

京元線(北行)南大門發午前十時廿分咸興着午後十時南大門發午後十二時三十分元山着十時二十分南大門發午後四時五十五分福溪着午後十一時十分(南行)咸興發午前七時南大門着午後六時十五分福溪發午前七時南大門着午後十二時五分元山發午後一時十分南大門着午後十一時二十分

## 評議員選擧心得

來る十二月一日施行さるべき京城商業會議所評議員改選施行に關する心得左の如し

一、選擧は無記名投票を以て之を行ひ投票は一人一票とす

二、選擧人は選擧場に於て選擧人名簿の對照を經たる後投票簿に捺印し投票用紙の交付を受けらるべし

三、投票用紙には自ら被選擧人(試は會社の被選擧人單記)の氏名若は名稱を記入せらるべし被選擧人なる場合は單に法人の名稱を記載する外決して他事を記入すべからず

四、被選擧人中同一氏名若くは名稱の者あるときは投票用紙に其住所又は營業の種類を附記せらるべし

法人、女子又は無能力者は左の選擧人

(一)法人は代人を以て選擧を行はるべし

(二)地區內に本店を有せざる法人に在りては地區內に於ける營業所若は事務所の主任者

(三)無能力者に非ざる女子に在りては自ら選任したる者

(四)無能力者に在りては親權者、後見人、補佐人又は保佐人

代人は日本臣民たる成年の男子にして第六條各號の一に該當せざる者又は禁治産者若は準禁治産者たらざる者なることを要す

一人にして數人の代人と爲ることを得ず

代人は選擧を爲すとき其資格を證すべき書面を提出せらるべし

五、選擧人は選擧委員長の許諾を受け投票の點檢を參觀することを得

六、左の投票は之を無効とす

(一)成規の投票用紙を用ゐざるもの

(二)記載の人員前記第三項括弧內の選擧すべき定數に過ぎざるもの但し同一氏名又は名稱を複記したるときは其一人のみを有効とす

(三)被選擧人の氏名又は名稱の外他事を記入したるもの但し爵位職業身分住所又は敬稱の類を記入したるものは此の限に在らず

(四)被選擧人の何人たるを確認し難きもの

七、其他の件に關しては會議所に就き承知せられたし

八、選擧者は必ず印章を携帶せらるべし

## 移民承認進捗

東拓第十回移民の應募狀況は募集戸數第一種(自作移民)七百戸第二種(地主移民)五十戸に對し應募戸數第一種千六百二十二戸第二種四百七十八戸計二千一百戸の多數にして應募者は京城支店及び下關出張所に於て移住審査中なりしが過般來村上下關支店長の來鮮及び二宮殖民課長下關出張を以て略打合せを了り今日までに京城支店は承認者に對し一兩日中順次通知を發送する由なり尤も承認資格者にても希望につき照會まで多少遲るゝならんとの事なり以上の結果により直ちに承認差支なき分は內地三四百戸在鮮者百二十五戸にして第二種は內地朝鮮共に二十五戸なり

## 殖鐵拂込略了

殖鐵の拂込みは公募株に於て全部完了せしも賣殘株中二三未拂込みのものあり一兩日後拂込みなければ相當處置をつくるに至るべしと

## 現株市場問題

京城現株市場に就てはその後同一出願中なる釘本藤次郎氏等の京城株式現物取引所設立計畫の申請もあり又諸種の風說を傳へられ居るが聞く所によれば右申請は目下參事官室の審議に附せられ居る由にて結局許可せらるゝにせよ出願の內容に修正を加へその受渡し期限の如き三日位に限るものゝ如し右に就て釘本氏は十九日富田儀作氏と同道參事官室を訪ひ計畫の內容說明をなす由

## 株券交換所實現乎

京城現株商中株券の賣買流通を圓滑ならしむる爲め私設株券交換所を設置せんと計畫ある事は既報の如きが十七日現株組合側の代表者は本町署を訪ひ內意を承合せし結果本町署に於て異議なしとの事なりしも此の間に於て組合は旅行先より歸城次第開業は急速具體化するかに觀測されつゝあり交換所は多分本町田中商店內に設け午後時刻を定めて集會する事となるべく京城現株市場の開始するに至らば當分閉鎖する事となるべし

## 日華木材計畫

二千株公募

相木倉次山本村太郎清水榮太郎須田久彥諸氏の發起により今回資本金一千萬圓の日華木材會社を京城に設立する計畫あり同社の目論見によれば滿洲並に西伯利に於て森林の伐採製材並に材料の供給を行ふべく先づ豆滿江流域より事業の歩を進め漸次擴張せんとするにあり相當根據ある有利堅實の事業なる如し尚ほ同社にては總株數二萬株中二千株を割いて十九日より二十四日まで一般市場に公募すべく第一回拂込みは十二月七日尚ほ取扱銀行は京城第一銀行十八銀行朝鮮商業銀行の三行安東の安東銀行滿洲商業銀行の二行なり

## 産鐵株公募期

藤山雷太原田金之祐氏等を發起人とする資本金二千萬圓の朝鮮産業鐵道にては賣出株の割當を近く了し來る二十日頃より內地朝鮮に於て二萬株の公募をなす事に內定せりと

## 仁川期米硬調

仁川期米は先行き過多の形勢なれど地の存外減りせるに依り米嵌を材料とせる買方中堅の買煽りに十八日前場も高値四十六圓七十錢安値四十五圓八十錢この間の關門を往來し結局四十錢に打止めたるが內地期米續いて硬調を入れ居るにつき前途は高からんと

## 財界閑話

西伯利のウスリー地方に東清鐵道沿線に米が出來ると云ふ事はハルビンの貿易商加藤巡吉君のもたらした新聞であるが▲二三の地方では兩三年來小作の作だして兎にも角にも成功したらしい君はその見本を携へて來てゐる▲唯滿洲の奉天以北には米作不可能の事實ある今日、奉天の北の長春、その北のハルビン、又その北部地方に米が出來るとは正氣に受されぬ點もある▲君の話によると今後相當の機關を設けて開拓播殖の手を盡せば少なくも百里平方……の水田あらかた朝鮮の大きさ……の水田を直ちに得らるゝだらうとの事▲米作可能となればそれは非常の福音であり帝國の食料不足問題の調節にも有力な材料である▲然し今後邦人の活動舞臺たる西伯利の氣候の關係より推して果たして米の生育が可能であるかどうか、ドノ位の危險率を含んでゐるものであるか、之等の點は大に研究の餘地を存してゐると云つてよからう

## ウ博士總督訪問

十七日入城せる米國ウーッド博士は十八日午前十時總督府に齋藤總督、松永外事課長を訪問し敬意を表し數刻の談の後辭去したるが博士は十九日の講演會に臨み二十日出發奉天に向ふべしと

## 鮮銀券日報

十五日現在左の如し

| | |
|---|---|
| 發行高 | 一三六、七五六、五一七 |
| 正貨準備 | 六六、八六八、四三六 |
| 保證準備 | 六九、八八八、〇八一 |

## 人事消息

▲高橋章之助氏(辯護士) 訴訟用にて大邱公州に出張中の處十六日夜歸城

▲平壤女子高等普通學校師範科生徒二十一名 佐藤教諭阪本助教諭引率の下に十七日平壤發同夜入城原金旅館に投宿し十八日午前中總督府學務局に赴き弓削學務課長を訪問午後は昌慶苑を始め其他市內を見學したるが四日間滯城すべし

▲奥田少將 十八日大邱より歸城

▲久保滿鐵京管局長 元山に出張中の處十八日夜歸城

▲名古屋實業視察團 來月三日入城の豫定

▲木村雄次氏(鮮銀理事) 歐洲視察中米國經由歸朝の豫定なりしも都合上二十二日英國出帆の加茂丸に便乘の旨鮮銀に入電あり多分一月中旬歸朝すべしと

▲松井釜山稅關長 管內各出張所の視察を爲すべく十八日出發(釜山特電)

▲橫井京城鈴木支店麥酒部主任 十八日朝釜山上陸十時急行にて北行せり(釜山特電)

▲瀨尾榮太郎氏(セミヨノフ將軍補佐官) 十八日朝釜山上陸十一時發鮮滿直通列車にて北行(釜山特電)

▲神崎新任龍山警察署長 は十八日午前十時前署長今野警視より事務の引繼を受け夫れより[illegible]にあり。

▲笠原少將(鎭海要港司令官) 十八日朝釜山上陸十一時列車にて歸任(釜山特電)

▲矢持大尉(鎭海要港部參謀) 同上

▲古城管堂氏 同釜山上陸(釜山特電)

## 懸賞川柳(卅一)

劍花坊先生選

鬼

安東原及び笠松峠なり　京城　雁坊
鬼瓦今は地獄で責めらる　永樂町　風來坊
沸にも或は成ると凄い事　永樂町　風來坊
親に似ぬ兒を鬼で無いと預け　黄金町　步路坊
汽車の箱親は心を鬼にする　木下町　線郎
鬼瓦干からびてる鳥の糞
腰辨やモウ局長を鬼と見ず

次の題 『腕力』『牛』『世界』

## 其の日

◇米國講和委員は、十二月初旬を以て巴里を引揚げんとし、英國亦委員引揚けの意志あるものゝ如し、然るに於て勢ひ伊佛との間に、意見の乖離を見るは、的に止むを得ざる次第にして、國際上の重大問題たらんとす。

◇抑も講和會議に於ける諸問題は、尚ほ未だ議了を告げしと云ふべからず。就中フユーメ問題、勃牙利處分等是等の行詰りたる問題は、其の解決如何が十分にして伊佛兩國に利害の關係を有す。而して英米兩國が、此解決を急がず、敢て委員の引揚けを實行せんとするは、愈々益々解決難に陷らしむる者にして、一面より見れば握り潰さんとする意志あるが如き、伊佛の頗る迷惑を感ずる處にして、且つ利害關係上伊佛の默許を許さゞる處也。されば英米兩國委員の引揚けが、更に如何なる波瀾を惹起せしむるか、或は意外なる紛糾を見るやも知れず、何時迄も同じく十萬なる哉。聯盟は依然として、最大强國の占有物たる事を、漸次暴露し來るものに非ずや。

◇世上を驚倒せしめたる、鈴木山田氏の事件の公判に於て、犯人山田の申立ては、事件をして更に紛糾たらしめ、宛然探偵小說を讀むの感あらしむ。隱れたる或者の現はるゝか、現はれたる者の隱れんとするか、是れ總ての正直を證するものにして、且つ近時日本に於ける、智識階級の慘罪事件の一記錄として、其の判決に多大の興味を有するは、吾人のみに非ざるべし。

◇督府更新事々改制物々刷新、大いに見るべき物多きも、特に喜ぶべきは、醫術の普及にあり慈惠醫院の增設、中央衛生會の設立は、最も其處置を得たるもの云はざるべからず。然れども之が運用の如何を考慮せずんば、虛器を懷くの患に陷らんことを恐るのみ。要は會員の選定にあり。

胃腸藥タラコン

◇村井弦齋先生
發見のタラコンが胃腸病に卓効あることは世間識者の確保せる所であつて之を運用すれば弛緩した胃腸の筋を緊縮め其活動を順當にし胃液の分泌を整正して消化を好くし腸の蠕動吸收を順調にして便通を整へ從來不治の難病として醫師も匙を投じた胃擴張、胃潰瘍、胃酸過多症を始め腸の諸疾患等あらゆる胃腸病に靈驗ある事は既に數萬千の重症患者を救ひ得たる事實に依つて證明せられて居ますが更に今般東京

◇帝國醫科大學
政室重顯に同大學病院森安連吉博士に於て責任ある專門大家が研究せられた記錄に徵すれば食慾は勿論慢性の胃腸病を根治し食慾を進め消化を補け健康を增進することは確實で即ち科學的に其卓効を裏書せられました斯く實驗上にも亦科學上にも卓効を認められた胃腸藥は古今東西を通じて其比を見ず藥界上に特筆大書すべき藥であつて斯界の深く光榮とする處であります

○價 散藥・錠劑各五十錢・一圓廿錢・二圓五十錢・五圓
○送料 十二錢・海外四十五錢……(各藥店にあり)

本舖 東京小石川下富坂町廿 無量壽藥局
電話小石川二九五六振替東京二〇〇二一

十二月號
活動俱樂部
(紀念號)
價四十五錢 郵稅二錢
東京下谷南稻荷町 活動評論社 振替東京四四一八一

S.S.S.

サンエス萬年筆
■用筆多端の季節に際して
最も進取の氣に富み給ふ人の手に役立つ萬年筆は必ずたらんこれ現存の事實なればなり
價二圓四十錢以上
關西代理店 大阪東區瓦町 井幸助商店

運送界之革新
荷主之福音
滿鐵會社 澤山商會 船車連帶輸送
一 大阪釜山間定期航路開始
一 滿鐵朝鮮線各驛及安東驛 大阪相互間
一 一般貨物連帶輸送取扱
一 運賃(鐵道運賃同額)
一 航海(壹週壹回)
詳細は各驛に揭示有之候も御不明の点は各驛長又は弊商會に御照會被下度候
大正八年十一月
釜山大倉町 澤山商會
電話長七五〇、六〇八、八一六番

# 將校も兵卒も一樣に 打融けた無禮講
## 騎兵廿八聯隊總領息子の首途 除隊兵感激の涙に咽ぶ

龍山騎兵隊では十七日午後五時から今回除隊になるべき三年兵の爲め——

**齋藤中隊長** 以下初年兵に至る迄一堂に集まつてお別れの會食をした。食堂の中央‖こ云つても廊下の眞ん中だ‖そこに將校席を設け其の左右には下士並びに除隊兵が食卓を圍み、二年兵初年兵は混合こなつて其周圍に各自適當の陣地を占領した、食卓の上には大きなアルミニユームの菜皿が各自に一個宛の割で並べられてある

**中の御馳走** はこ見るこ魚のフライこ豆のきんこんこ菜葉の煮びたしこが山こ堆く盛られてある、茶碗やらアルミニユームの湯呑などが猪口の代用で酒は水筒やら飯盒やら藥鑵などに入つてゐる一同が揃ふこ齋藤中隊長が立つて『騎兵第二十八聯隊の總領息子の

**首途を送る** 諸子は今日茲に除隊して感を述べる』こ凛こした聲で云ふこ一同は直立不動の姿勢を取つて謹聽する『其儘休んでゐて宜しい』こ云つても姿勢を崩さない『總領息子に別れるこ思へば情別の情に堪へないが又諸子が社會に出る目出度い首途だこ思へば愉悅の情も湧く諸子は三年間鍛へられた精神こ強壯なる身體を資本こして社會に

**法令規定** を遵奉し眞面目に職業に從事し益々信用を高めなければならぬ』こ種々除隊後の心得を誡め更に其の洋々たる前途を祝福するこ除隊兵は一同感激の涙に咽んで歔欷くもあるも果ては堪らなくなつて

**拳で兩眼を** ぐりぐり擦つては齒を喰ひしばる中隊長の訓示が濟むこ除隊兵の總代の上等兵が明瞭な句調で在隊中の高誼を謝し更に中隊長以下戰友一同の健康を祈るこ中隊長は『有り難う！』こ絶叫し『今夜は無禮講であるから各自胸襟を開き云ひ度い事聞き度い事があれは遠慮なく云ふが良く時間の來る迄は思ふ儘

**唄ふが良し** 語るが良し』こ云ふこ今迄泣いてゐた者迄急に元氣を出して唄ふ何しろ第八師團から第十二師團までの兵こて奥州辯も出れば九州訛も出て賑やかな事夥しい『是は除隊兵一同から』こ中隊長の許に持つて來たものを見るこ五合も入るやうな飯皿の中に、なみなみこ

**琥珀色の酒** が注がれてある是を機會に湯呑茶碗がくるくるに廻つたり左に走つたり齋藤大尉以下宮澤特務曹長中尉森少尉が一同が立つて除隊兵に別れの酌をなして廻るこ果は又感激の淚に咽んだ午後八時萬歳聲裡に散會今宵一夜の樂しい夜は靜かに更けた

除隊前夜の無禮講 下は齋藤中隊長のお酌

# いよいよ來年度から 郵便電信料の値上
## 手紙は四錢、葉書は二錢、內地朝鮮間の電報は四十錢

九年度の遞信省の豫算は一億九千萬圓の多額に上つて居るが其の財源捻出の一方法こして郵便電信料金の値上改正が愈々斷行されるらしいが聞く處に依れば

**郵便料金** は第一種即ち狀三錢が四錢に、開封書狀二錢が三錢に、第二種の通常端書一錢五厘が二錢に、往復封緘端書を四錢に、第三種の每月一回以上發行する定期刊行物の五厘を一錢に、第四種の郵便物寫眞

**標本見本** 等の二錢を三錢に、第五種の農産物種子の一錢を一錢五厘に値上するらしく特種郵稅、特別郵便料、通常書留、價格表記、集金廣告等の料金にも改正を行ふこ同時に外國爲替の料金も引上げ電報料金も同一市町村內の十錢を十五錢に、內地、小笠原、臺灣、樺太

**朝鮮間の** 三十錢を四十錢に、內地相互間の二十錢を二十五錢に値上する事に決定して居るらしいが實行後は約一千五百萬圓の増收を得て新事業費に振向ける豫定らしい

# 小包の包裝が不完全
## 郵便局は非常な手數

近來小包郵便の破損が甚だしいこ云ふ苦情が大分あるが郵便局では是は小包の包裝が不完全な結果だこ云つて居る即ち郵便當局者は語る『近來は小包の包裝が一般に不良である爲め

**破損が多い** 勿論受取人の迷惑は一通りでないが郵便局こしても手數が非常にかゝるので閉口です總て郵便物こ同時に遞送するのであるから重いもの、下敷になる場合もあり液體藥品等こ一所になる場合もあるので郵便物

**包裝規則** には双互に損害のかゝらぬよう充分丈夫な包裝をせよこ定められてゐます包裝の不良は自分の郵便物が破損するばかりでなく他に迷惑をかける場合もあるので公共的に云つても充分の注意が必要です追々年末も近づき小包は一層劇増するから呉々も包裝には注意して欲しい

**內地行の** 小包なぞで三四十日もかゝつたこ云ふ人があるが之は其包裝の惡い結果途中局で幾日も殘留する場合が起るからです萬一包裝が不完全だこ或は規則で引受を御斷りする場合がないこ限りません』

# 政友假本部上棟式
## 來月中に移轉

豫て建設中の政友會假本部は工事豫定の如く進捗し十九日上棟式を行ひ來月中には同所に移轉することゝなるべしこ(東京電報)

# 京城市民の肉食量
## 一箇月に三千頭の牛をペロリ

獨立門外の京城屠獸場で十月中に屠殺した獸類は牛、馬、豚、犬の四種であつた其內牛が二千九十八頭で價格二十七萬四千百八十八圓馬が一頭五十一圓豚が六百十三頭で一萬九千五百九十九圓犬が十二頭で十二圓五十錢平均價格牛一頭百三十四圓餘豚一頭三十一圓餘犬一頭一圓餘に當つてゐる一日屠殺平均九十餘頭價格は一萬圓に垂んこして居る此の外鐵京地方からもドシドシ搬入して居るが之等は主こして京龍民の需要で大概京龍獸肉販賣者の手から片付けられて居るのである市內某精肉店では一日の賣上高二百三四十圓(凡ての肉類を含む)もあるこいへば其他の精肉店及び行商人から販賣する額は非常なものであらう是から推しても京龍民が如何に肉食しつゝあるか窺はれる

# 食料品市場設計終る
## 請負許可申請中

京城府直營簡易食料品市場設置の件は既に設計を了し請負に附したるを以て目下其筋に對し認可申請中なりこ

# 三十二臺の飛行機を携へて
## 大飛行準備委員來る ダ氏は必ず來ると保證

羅馬東京間飛行準備の爲め伊太利飛行中尉ジユンセツプ氏外四名は十七日朝入港郵船熊野丸にて上海より門司に到着エフトジツト少尉外二名は下關に上陸少憩の後關釜連絡船にて釜山に向ひたるがジユンセツプ中尉は語つて曰く『ダヌンチオ氏はフユーメ問題位の爲めに日本訪問飛行を取消したりこは考へられず遲くも本年末迄には懷しき日本の土を踏むに至るべし予等は準備委員こして來れるものなるが朝鮮にては京城大邱其他の著陸地點を視察し夫れより大阪に引返す筈なり攜帶し來りし飛行機は卅二臺にして中十九臺は下關に陸揚すべし』云々(下關電報)

# 朝鮮に於ける著陸地打合せ
## フ少尉語る

羅馬東京間大飛行準備委員エフトジツト少尉は同行の下士二名こ共に十八日釜山入港の連絡船博愛丸にて上陸直ちに十時急行列車にて京城に向ひたるが京城に於ては伊太利領事館に於て朝鮮に於ける著陸地點の打合せを爲し又各地官憲の盡力に依りて著陸地點其の他諸準備確定の上は直ちに羅馬に報告する積りなりこ語り居れり(釜山特電)

# 珠算試驗合格者
## 貯金管理所に於ける

郵便貯金管理所にては去る十五日珠算進級試驗を行ひたるが一級以上の合格者左の如し

特別壹級に合格(特別二級より)油田武▲特別二級に合格(一級より)藤井搖介同野口すず同大庭知和代同(二級より)宮本ちよ▲一級に合格(三級より)水上辰同(四級より)野口幸枝同(三級より)宮島まつ同(二級より)倉田榮▲二級合格(無級より)杉山紫子同(五級より)北崎政子同(四級より)中川はきの同(三級より)秋山けさな同(三級より)伊藤武子同(四級より)沖西小菊同(三級より)永野猶

# 牛車四臺の窃盜品
## 新義州荒しの賊 豚の血痕から足

去る十月上旬より新義州府內を中心こして盜賊頻々たるを以て新義州署にては寢食を忘れて犯人檢擧に努めたるも更に其の端緒を得ざりしが本月十日梅ヶ枝町二十三番地孫仁伯の飼養する豚一頭を窃取したる者あり三木刑事が現場に出張取調べたるに犯人は現場に於て豚を屠殺したる形跡あり血痕點々こして連續し居るを發見し之を辿りたるに市外光城面廳田洞二三八無職李得隣方前に到り其の血痕絶えたる爲め犯人は此奴なりこ認め本署に連行して取調べたるに果して其れに相違なく本年秋以來同洞の金乘吉(三こ)こ共謀して八十餘件二千圓の窃盜を働き居たる事を自白せしが贓品は大方賣却し居たるに拘らず殘品は牛車四臺に滿載したる位なりこ(安東縣)

# 指紋で暴露す
## 前科者恐れ入る

住所不定の張世昌(三)は十月十三日午後十一時頃京城府榮町二金百卅五圓を窃取して酒色に費した上又も京城府內を徘徊して居た所十八日本町署の手に逮捕され取調べの末罪狀は白狀したが『前科は有りません』こ申立てゐた其後京城地方法院に送られても矢張り前科なしこ申立てたが主名檢事の爲に前科を否かられ司法部に照會して指紋を取寄せて見るこ此男は大正五年窃盜罪で懲役四年に處せられ西大門監獄に服役して居た事が判明し忽ち悄氣込んだが盜人猛々しいこは此男の事であらう

# 山田憲の中立で辯護士側色めく
## 檢事は是は周圍の人々の畫策で問題でないこ云ふ

山田憲が公判廷に於て是れ迄の供述を翻し奇怪なる申立てを爲したるに就き辯護士側は是れに共鳴して飽迄他に主犯者あることを主張して證據の蒐集に努め十八日の公判には更に證人の喚問を申請する由なるが東京地方裁判所檢事局金山次席檢事は曰く『檢事局は憲の申立てを信ぜず出鱈目ならんこ思惟し何等問題こ爲し居らず這は憲の周圍の人々が畫策したるものなるべく是れに依りて世間を迷はし且つ憲の末路を誤らしむるは寧ろ憲の爲めに惜しむべし』云々(東京電報)

# 富川の强盜
## 八千餘圓を强奪す

京畿道富川郡游面德橋里四百七十四番地沈元植方に本月九日午後十一時沈元植(二七)の不在に乘じ二名の强盜表門より侵入し沈元植の叔父沈裕の寢室に至り同人の妻某氏に向つて『金庫の鍵を出せ出さねば殺すぞ』こ棍棒を振上げ强か毆打したれば惱氏は遂に鍵を出し與へたるに件の賊は金庫を開き現金八千八百圓を强奪逃走したり急報に接し所轄署は大活動を開始したるも犯人未だ縛に就かず目下嚴探中なりこ

# 米國社會事業家 ウーヅ博士の講演
## 明夕日出小學校で開催 演題は『勞働問題こ社會事業』

十七日入城した米國の社會事業家哲學博士ロバート、エウーヅ氏は英國のアンドアア神學校卒業後トエンビーホールの社會救濟事業に感激し歸米の後はボストン市にサウス、エンド、ハウスの事業を始め救はれざる下府民の救濟に

**一身を捧** げ三十餘年一日の如く此事業を續けつゝあるが博士は更に口に筆に社會事業を絶叫し米國の各大學學生に對しては特に此宣傳に努めサウス、エンド、ハウスに大學生等こ伍して救濟事業に沒頭してゐるので今日では米國の上下共に博士の事業を推賞し其努力に感謝してゐる

**社會問題** に就いて一家言を有する學者は多くあるが其學說に立派な實行の裏書をしてゐるものは[illegible]ウーヅ博士[illegible]人だこも云へやう博士の滯城は十八九の兩日で京城府內の視察に閑暇もない多忙な時間を割いて特に本紙讀者の爲めに否

**京城市民** の爲に講演を快諾し明十九日午後四時より日出小學校講堂で丹羽淸次郎氏を介して『勞働問題こ社會事業』に就き熱辯を揮ふ筈である。ウーヅ博士が三十餘年の半生を捧げて實行して來た社會救濟事業に就いて

**尊い經驗** こ力強い學說こ更に從半生をも捧げやうこする壯なる抱負こをウーヅ博士の口づから聞き得るのである社會問題が喧傳されてゐる今日ウーヅ博士の所信が吾々の前に公開されるのであるから近來の聞物である聞け此博士が

**我々の前** に何物を展開するか。博士に就いて京城基督青年會の丹羽淸次郎氏は語る『博士の社會事業に關する研究は既に廿餘年前に書物で見て非常に感動した更に親しく博士に遭つて益々博士の

**人格にも** 事業にも感心しました社會問題が矢釜しい今日博士の講演を聞き得る事は此上もない喜びである博士は內地でも東京大阪で所信を公開され非常に深刻な印象を聽衆に與へたらしい京城には博士が觀察される程の社會事業が一つもないのを殘念に思ふ』

# 軍隊を見て感じた事
## 婦人見學團の一員

じりじりこ火焙りにされるやうな炎天に、物凄い雨の日に、氷を當られるやうな風が縱橫無盡に吹きまくる時に

**巷に警護** する兵士を見る時、義務こは云へ私は涙ぐましい同情にかられて何物か與へて慰めたいこ思つて居ました、斯した御社の軍隊見學のお催しは、した私の心をどんなに引きつけたでしやう、冷やり、冷やりこ

**薄絹の肌** に觸れるやうな霧の中を分けて聯隊前へ來た時はもう澤山な姉妹方が集まつて居られました、雨の中で聯隊長のお話を承はつて居た時私は何んだか非常に痛快でした見せて戴く總てが準備こ整頓こ規律から成つているのも今更ながら感を深うし實社會に家庭に

**その幾分** でも摸擬が出來ればどんなに私ごもは、貴い時間を有益に使ふ事が出來るだらうこ泌々羨ましくなりました活氣に充ちた體驗を靜かに經濟な裁縫に餘念ないのはいぢらしく、又は其のもち場もち場に

**小羊の如** に從順にいそしんで居られる兵卒方をなんこも云へない美しさをもつて見ました、殊に私共の前で響き渡つた喇叭は常に家に在つて今日も又喇叭の響きはがらかに青葉の山內渡りて來るもなごの情緒こは又別なリズムを頭に壓しました

**快い營庭** を出でポプラ並木を振り顧ながら練兵場の枯草の上で、心ゆくばかり秋の氣を味はひながら騎馬の勇ましい動作に恍惚りしたり、サツト横なぎの風に落葉が互に競爭でもするかのやうに滑走するのも無心に

**見逃す事** が出來ません無線電信所で新しい知識を得て、物理的に、科學的に、種々の方面へ私の考へは興味深くはてしなく思はしめられた事も感謝せずに居られませんでした、喜びの餘り

**此の拙い** 一編を以て御社に對し當日の軍隊の方々に對し、熱誠な御親切こ御盡力こを深く謝し致します、終り

# 張込中の獲物

去る十五日午前十一時達城郡解顏面內村洞駐在所巡査は大邱署の通知に依り東村驛鐵停車場に張込み中擧動不審の鮮人を發見したるより直ちに同人を駐在所に連行し所持品を調べたるに現金三百八十三圓を懷中し居るより其出所に就て嚴重取調べの結果遂に慶山郡某料理店に忍び込み窃取し包み切れず前夜即ち十四日の晩たる事を自白したるより目下大邱署に於て取調べ中なるが彼奴は慶南晉州郡安仁面甚田洞生れ窃盜前科の崔相玉(三こ)こ云ふ曲者なりこ(大邱)

# 乘二浦の火災

十六日午後八時市內旭町郭君七方より火を失し同家一戶を燒失同九時鎭火したるが原因及損害は目下取調中なり(乘二浦)

# 小使の惡事

府內延光三十番地東亞貿易會社小使申昌鉉(三四)は同會社に雇はれ中本年一月上旬事務員大脇宗丞より京畿道水道課に鍵の取替を依賴したるに廿錢を要したるを六十錢なりこ欺き四十錢を騙取越へて九月十七日午後二時頃大脇宗丞より茨城縣行方郡香澄村波見池四郎宛小爲替五圓書留郵便の差出方を依賴されたるを書信は毀棄し爲替を窃取十月中旬より十一月四日まで同會社の所有木炭其他數點を窃取したる事鍾路署の探知する處こ也同署に引致訊問の結果十八日檢事局に送らる

○鮮人汽車に觸る 十七日午後二時半頃羅州榮山浦間に於て木浦發大田行混合列車運轉の際附近通行中の鮮人男一名該列車に觸れ左足を礫傷したるが生命危篤なりこ

○家族慰安會 龍山滿鐵社友會娛樂部にては來る十九日午後七時より社友會々舘に於て目下浪速節に興行中の落語橘家圓次郎一行を聘し落語手踊音曲等を出演せしめ家族慰安會を催す由

# 又開橋中止

十七日夜烈風の爲め又々鴨綠江橋梁第四回目の開橋を中止したり

## 紹介

▲今本醫院移轉 從來南大門通に在りし今本醫院は都合に依り一丁目六番地(京城府廳裏)に移轉し從前の通り診療に從事す

## 運動界

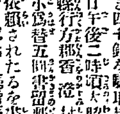
# 一流爭覇戰 組合せ決定す

十六日鐵道公園內グランドに行はれたる二流チーム優勝者は來る二十三日午前九時より鐵道公園グランド及龍山驛前グランドにて左の番組により第二勝者戰を行ひ第三勝者の優勝戰は同十一時より引續き鐵道公園グランドにて擧行せらるべし

驛前グランドにて 鐵道軍對公論社軍
公園グランドにて 東協對スタンダード軍

# 野球部納會 掉尾の一流戰

體育協會野球部にては本年の納會こして來る二十三日二流選手決勝戰終了後直ちに鐵道公園グランドにて京倶對滿洲第一流選手戰を行ふ由にて本年掉尾の壯快戰を演ずるなるべし





京城のお煤掃は來月一日から始まり各部局の障子を張替へる▲仕事は營繕所御用で堅上御常御殿に始まつて二十三四日の迄の日數が廿三四日間▲障子紙は美濃の上等を用るので紙代だけでも二千圓は要るこの事▲京城府貯金管理課の珠算競技會を撮影の際本社寫眞班が爆藥を焚くのに躊躇して居るこ▲大丈夫ですヤヤツテ下さい其の事で落くやうでは駄目ですから▲この奇智に▲安心してパツこ發火するこ滿座の定吃驚して珠算競技は滅茶滅茶▲『お氣の毒でした』こ言へば課長曰く『ナニ選手を落着いて競技させなくては好いウデにはなりません』

# 凍傷
## 手當は何うする

追々寒氣に向ふこ凍傷が多くなるが元來凍傷は身體の健不健による譯でなく全く體質の如何によるので皮膚が赤く腫れ出さぬうちに痒味があつたら早く手當をせぬこ漸次痛味を増して來るから注意が肝要である。凍傷の療法は藥を塗けて血液の循環を好くするのが一番でカンフル丁幾を塗けるのが可い。一體凍傷は直接寒氣に觸れ易い皮膚から冒して來るから外部に現はれる手や足や耳朶等は最も大切にせねばならぬ。そして夜分床に就いて手足が温まつて來るこ一層痒味を增すのが凍傷の常であるから日中四五回能くカンフルを塗布して其部分を摩擦すれば効驗がある殊に子供なごは手足が氷のやうに冷たくなつて居ても平氣で遊んで居る者だが這麼時が多く凍傷の原因になるのだから温かに保護して遣らねばならぬ。

# 連絡船上陸客

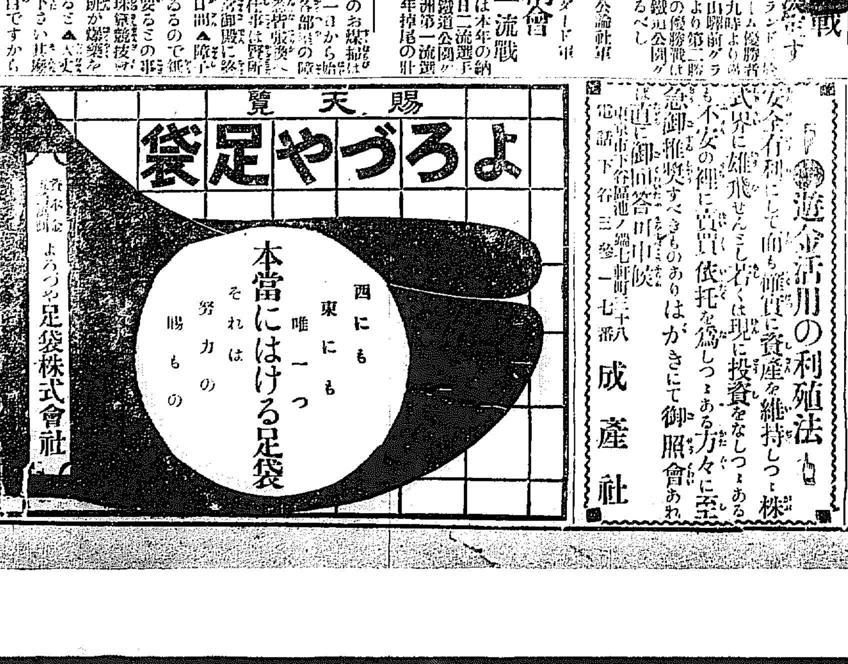
ゑつ、須藤作吉、同きくゑ、正山末武郡次、上野谷三、松木彬、大三名[illegible]はる子、坂井象一、東郷周吉、同山高松、山崎彦太郎、佐藤佐次郎○十七日夜入港對馬丸一、二等[illegible]茂、同富子、一宮米太郎、後藤治八郎、渡邊政一郎、山尾和三郎、[illegible]

# 警官に暴言 府內貴善

[illegible]にては光化門通百四番地李書[illegible]

仁川期米 [illegible]

天氣 大曇一時晴

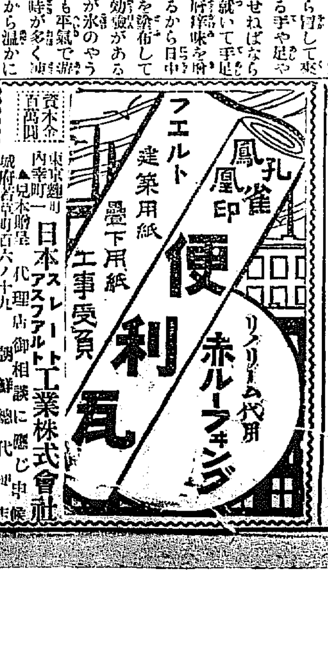
賜天覽 よろづや足袋

西にも東にも唯一つ それは努力の賜もの 本當にはける足袋

よろづや足袋株式會社

遊金活用の利殖法 安全有利にして而も確實に資産を維持しつゝ株式界に雄飛せんとし若くは現に投資をなしつゝある方々に至急御推奬すべきものありはがきにて御照會あれば直に御回答申上候 東京市下谷區池ノ端七軒町三十八 電話下谷三參一七番 成産社

醇良清酒 銀 鮮滿到る處に販賣す 釀造元 平壤 齋藤酒造合名會社



孔雀印 鳳凰印 フェルト 建築用紙 疊下用紙 便利瓦 リノリーム代用 赤ルーフィング 工事受負 資本金百萬圓 東京麴町内幸町一 日本スレート アスファルト工業株式會社 ▲兒玉勝星 代理店 朝鮮總代理店 御相談に應じ申候 京城府若草町百六ノ十九

移轉謹告 揃者儀今般櫻井町に於て質屋營業の處今般櫻井町貫金羅裏に於て同所に於て精々勉强可致候に付新舊御得意共一層御引立の程奉願候也 京城櫻井町一丁目二四 質屋 深味勝野

內科 小兒科 村上病院 院長 醫學士 村上龍藏 京城永樂町一丁目(商品陳列館前) 電話六一參番

第五版

# 仁川商圏内の米收穫豫想(二)

京畿道各郡の作況は概ね前記の如くなるが更に忠南及び黄海沿岸各郡の作況收穫豫想は左の如し

**舒川(忠南)** 沿岸地方は稍大なる旱害を被りしものあり八月下旬以降の天候比較的良好なりし爲め目下收穫豫想は前記に比し約二割八分の減收と認められ其豫想は九萬七千六百五十八石にして前年の實收十三萬六千九十三石に比し約四萬石を減ず

**洪城(忠南)** 一般概況不良にして昨年度に比し約三割減の豫想即ち七萬六千五百二十四石にして前年度實收は十萬九千三百十九石を算せり

**牙山(忠南)** 旱害に依り郡全部を通じ四割減收の豫想にして甚だ數旱害地は舊牙山郡にして平年作に一割餘の減收と豫想せらる其の數量は八萬石昨年實收は十三萬石に達せり

**保寧(忠南)** 本年の豫想は七萬三百五十二石にして前年實收は九萬三千八百三石前年に比し約五割減の見當なりしも八月下旬より降雨あり殆ど蘇生し結局一割五分減となりしが更に風害により被害約一割を算し現在は前年に比し二割五分の減收見込なり

**靑陽(忠南)** 旱害の爲め生育不良にして本年度の收穫豫想は六萬二千三百十二石前年實收高は七萬七千六百八十六石を算せり

**燕岐(忠南)** 約五十日間の旱害を蒙りたるも八月廿五日以降潤澤なる降雨に依り約一割の復活持直しを豫想せられ爾來天候適順に生育し稍良好なり收穫豫想は六萬八百石にして前年實收は七萬一千四百十一石を算す

**延白(黄海)** 旱魃及び蝗蟲の爲め被害頗る甚大に本年豫想八萬三千二百九十一石前年實收十三萬一千七百八石にして實に二十二萬八千石の激減なり

**鳳山(黄海)** 收穫皆無地約百六十町歩に亘るも洪水潤澤なる地方は生育良好にして平年作に下らずと雖も平均する時は郡內を通じて約三割の減收を免れず即ち四萬三千七百五十五石の豫想にして前年實收量は六萬九千七百十石を算せり

**海州(黄海)** 早作は前年に比し別に差異なきも晩作は本秋旱冷の爲め成育頗る佳良ならず豫想五萬七千百四十石前年實收は十四萬三千八百五十石を算し實に八萬六千石の減收となれり

# 大豆檢査規則

大豆混合保管實施に伴ひ大豆檢査規則も改正され同じく十二月一日より施行する事となりたるが新規則は左の如し

第一條 會社は必要の地に檢査人を置き大豆、豆油、高粱、包米、碎米及豆粕並に混合保管大豆に使用する麻袋の檢査の請求に應ずる事あるべし

混合に附すべき大豆及其麻袋檢査に付ては會社檢査人の外寄託地及出庫地に於ける關係同業者組合より立會檢査人を選出する事を得

前項の立會檢査人に付き會社檢査人と同一の責任を有する檢査人と立會檢査人との間に異議ある時は會社檢査人各員の會議にて多數決に依り之を決定し可否同數なる時は會社檢査人之を決定す

第二條 檢査人は標準見本に依り檢査を行ひ之と同格又は同格以上のものを以て合格とす

前項の標準見本は普通品一等、普通品二等並に格下品の三種其他は特等、普通品一種とし麻袋は新品と普通品の二種とし

第三條 檢査は約一割に相當するものの內より摘出したる見本に依り之を行ふ麻袋の檢査に限り總數に付き之を行ふ前二項の場合に於て檢査人必要と認めたる時は解袋、改裝、配替又は積替を爲さしむる事を得

第四條 混合保管に附すべき大豆は品質及麻袋の檢査並に計量に合格したる時は別に定むる處に依り一袋毎に特等品に對しては赤色普通品に對しては紫色、格下品に對しては黒色の檢査合格の證印を又麻袋に對しては新品は丸形舊一等は四角形、舊二等は六角形の證印を押捺するものとす

第五條 會社は檢査の爲め生じたる損害に對し責任を負ふことなし

第六條 檢査料は檢査貨物總數に付左の割合を以て檢査請求人より申受くるものとす

一、見本出數が總數の一割迄の場合一口三十噸(混合保管に附すべき大豆に付いては三百二十袋)又は未滿毎に金二圓但し豆粕は一口一千枚又は其未滿毎に金一圓

二、見本摘出數が總數の一割以上五分以內を増す毎に前項の三割増しとす

三、混合保管大豆に使用する麻袋に對しては一口(三百二十袋)又は其未滿毎に金一圓

本條の檢査料は混合保管に附すべき大豆麻袋豆油及び豆粕にして檢査に合格したるものに付いては當分の內之を申受けず

第七條 解袋、荷造手數料其他左の通り定め檢査請求人より申受くるものとす

一、保袋荷造手數料一袋に付き金四錢

二、配替及繰替手數料(別に定むる所に依る)

# 混保と寄託

大豆混保問題に關しては過般來大連取引所側は總代表と滿鐵側關係者と協議の結果愈々實施する事となれるが、その後滿鐵にては先に立案せる混保規程に基き先般の特產大會の決議を參酌し起草中の處愈々脱稿を告げ十二日之が發表を爲し十二月一日より實施する事となれり。通則の混保規程に據る大豆格付は特等、普通、格下の三種に別ち他は不合格品に屬すべく、混合保管大豆は各地に於いて寄託せる後十日間經過すれば、豫め指定せる出庫地に於いて何時にても受取る事を得るものにして、運賃は貨物出庫の際支拂ひを爲すも可なりと、又大連港口の混合保管大豆に對しては混保奬勵の意味を以て一噸に付き十五圓宛の奬勵金を交付すべく、一方大連着口向け大豆にして混保に寄託せざるものに對しては一噸に付き金二圓の別扱ひ手數料を徴する事となれり、右は過般の特產大會にて希望條件として混保普及の目的達成上の見地より混保寄託強制方法を制定すべしとの議ありたるも、滿鐵會社の立場として、其の方法は實行し難き事情あるより、混合奬勵金を交付すると共に無混保防遏方法として別扱ひ手數料を課する事となれり。更に沿線各地取引所受渡貨物の便宜を圖り混保に附せるものと雖も在庫品ある場合には出庫請求を爲し得る事となれり、但し此の場合保管料は受寄の當初より普通寄託品並となせりと(大連)

# 喜ぶべき快現象

騷擾後の慶南地方 太田晉州郡守談

各面を觀察せし太田晉州郡守は郡內近況を左の如く往訪記者に語れり

騷擾後直ちに各面を巡視せし當時と比較するに著しく人心安定し專ら附和雷同せしを深く悔恨し居れり今尚ほ二三不良漢の煽動を見るも一般に彼等の糊口を凌ぐ口實たる事を看破し輕擧妄動を慎み各自業務に勵み居れり一般農民の經濟狀態は頗る良好にして經濟思想の向上は驚くべきものあり從來日沒と共に就眠する例なりしが近來は八九時頃迄は必ず繩叺若は麻草鞋等の製作に從事し而して市日には其の製品を市場に販賣するの傾向を生ぜしは喜ぶべき現象と云ふべく麻草鞋の如き原料僅かに四拾錢內外を要し市價壹圓廿錢以上を唱へつゝあり又陸地棉の如く買收價格の綿糸と著しき差違ある爲放賣せず老幼が日課の如く不完全なる綿機にて綿布をなし木綿の製作に從事し居れり」云々

# 小錢の拂底

小額紙幣のみ一億以上 大藏省當局の說明

東京市中は昨今又復小錢拂底で困難、各停車場や郵便局や電車等は、釣錢のいらぬやうと云ふ注意の貼紙を揭げ、各小賣商店や大道商人等も商賣上の釣錢に困つて居る之れに對する不平や苦情が昨今頻りに來るが、小錢の拂底せる

## 原因はと云へば

實際は小錢が不足して居るのでは無く、年末を見越して各自に出惜みをしたり或は無暗に溜込んだり、甚だしいのに爲ると兩替錢が昨年十一月發布勅令の銅貨には一圓に六錢、銀貨又は小紙幣は一圓に三錢と云ふ制限を破つて十五錢乃至廿錢といふ

## 減法高い兩替賃

に付け込んで買占めをやる不埒な者があつたり、横著な商人に爲ると顧客に釣錢を出すことをしないで、郵便切手や電車券や賣藥などを釣錢に代へ、甚だしいのになると自家より三錢券なり五錢券なりを

## 發行して小錢を

ウント溜込み之を兩替して儲けて居る抔といふ不屆き千萬な者があるので、警視廳でも取締規則の勵行に努め、違反者は檢擧する方針を取つて居ることは既報の通りである大藏省では次の如く言つて居る「五錢の白銅は一千百萬圓、青銅貨は一千百九十萬圓で計二千二百九十萬圓も流通して居る、而して大正八年度に於ける

## 鑄造の豫定高は

五錢の白銅二百五十萬圓、青銅貨は百五十萬圓であるけれ共、造幣局は充分能率を發揮して鑄造に努めつゝあれば或は豫定高以上に發行することに爲るかも知れない尚ほ昨年臨機に發行を

## 小額紙幣の總數

した彼の五十錢、廿錢、十錢のは既に一億二千六百五十三萬圓も出廻りこの方も印刷局で晝夜兼行で發行して居る更に角世上に發行せられ居る兌換紙幣は十二億餘といふ記錄破りであるし小錢にしても小額紙幣にしても識者から批難を受ける程思ひ切つて發行して居る樣な有樣である」(東京)

# 月給取の今昔

## 四十五年前には

少尉廿五圓大尉七十圓 一方に米一石五圓足らず

雑誌の『民族と歷史』に『月給取の今昔』といふ記事があつた、之によると明治七年には一等(勅任一等)大政大臣(八百圓)左大臣(六百圓)右大臣(六百圓)參議左院議長、各省卿、元帥、開拓使長官(五百圓)

二等(勅任二等)左院副議長、各省大輔、特命全權公使、大將、大判事、大典醫、侍從長、開拓使次官(四百圓)

三等(勅任三等)辨理公使、中將、府知事、警視長、外務少輔(三百五十圓)四等(奏任一等)代理公使、少將、縣令、外務少丞(二百五十圓)

五等(奏任二等)大佐其他二百圓、六等(奏任三等)中佐其他百五十圓、七等(奏任四等)少佐其他百圓、八等(判任一等)大尉其他七十圓、九等(判任二等)中尉其他五十圓

## 面白いのは

大尉以下が判任になつてゐる、以下判任三等(四十圓)四等(三十圓)五等(二十五圓)六等(二十圓)七等(十五圓)八等(十二圓)で曹長が四等の三十圓、軍曹二十圓伍長十五圓等は一寸誰しも氣付かぬことで又昔の小學校教員の俸給は明かでないが師範學校を卒業して始めて就職した時の俸給が八圓で當時米一石の價が四圓七八十錢であつたから以上は可成りの高級であつたと云はねばならぬ

## 更に高等官

になれば其の收入は豐富なもので府知事が三百五十圓(米一ヶ月七十餘石)で近頃の米價を標準とした ら ば月給三千圓內外に相當したのである次に太政大臣(首相)は一ヶ月米百七八十石に相當し今の相場では略八千圓內外にも上つたのであつた(下略)

○露紙幣受入通牒 東支鐵道オムスク紙幣及びケレンスキー紙幣受入の件に關し日露協會より釜山官公署各方面へ書面添附左記通牒ありたり

今般東支鐵道廳は沿線一帶に對し十一月一日以後オムスク紙幣及びケレンスキー紙幣を受入れざる旨公布相成候に付いては是が影響甚大なるもの有之候に付き本月廿四日附を以て不取敢右御通知致置候處本日右に關し更に當協會哈爾賓商品陳列館より通報有之候間此段右御通知申上候云々(釜山)

○券番會社後聞(四平街) 四平街の檢番株式會社は登記手續を了りたるを以て和田派の檢番株式會社は長春方面に於て十名ばかりの藝妓を抱へ入るゝ成算ありて既に壹萬五千圓を銀行貯金にて拂込せしを以て來る三月中に四平街花柳界に色彩を放つべし

# 修學旅行記

第八通信 京城中學校教員養成所 池田生

昨夜隣室の子供に騷がれて眠りに就いたのが遲かつたのに朝日を見る爲めて早く起されたので遊々と楊枝くはへたまゝ海岸へ出かけた。涼しいと言ふよりは底寒い潮風も太平洋から來るのかと思ふと何だか嬉しい心地がする。幾組かの男生徒女生徒等が最う早くも來て居た。そして中にはボートで岩を廻つて居る人さへあつた。暫くの間待つて居たけれども天は我等に幸ひせず、空は曇つて日の出を見ることは出來なかつた。心ならずもそのまゝ歸らなければならなかつた。水田許りの中を電車で走る事暫く伊勢の宮の前へ行つた。土産物を賣る店が軒を並べてる中を過て行くと橋の袂につく。橋を渡ると玉砂利が奇麗に敷きつめてあるのも神々しい。順序は先づ五十鈴川の流に口すゝぎと言ふ工合で神木鬱蒼たる中を行くと大廟の御前に著いた

何事の在しますかは知らねども かたじけなさに涙こぼるゝ

この歌の通り感涙を誘はれた。千木やかつをぎも神々しき許り。外宮に言はん方もない。精神的に大和島根を統一するのはこの御稜威と思ふと偉大なる力に打たれる。この偉大の力が神であらう。そこに私等の信仰がある。私等はこれによつて生きてゆくことが出來る。外宮も內宮と同じ作りになつて居る。

明かにはやは言はねど何事かねがひありけり大御神に。

ここしれに五十鈴の川は民草の心す、ぎてかはらざるなん

午後一時三十分山田驛を發して名古屋に向つた。中都に著いたのは六時頃で全く夜の景に包まれて居た。凱旋祝ひでお祭り騷ぎの花の中都を電車で南に下り熱田神宮に詣でた。

旅の勞れは頻りに催して足の運びも鈍かつた。町の騷ぎを他所にして神社の境內はさすがに森然たるもので擾さへないので暗がりに描かれた朦朧な輪畫をたよりに拜するのであつた。

# 商況

## 株式

### 東京現株 (京急電報)

十八日中値 ▲印騰貴△印下落

| 銘柄 | 拂込 | 時價 |
|---|---|---|
| 鮮銀 | 一〇〇.〇〇 | 一六七、〇〇 |
| 同新 | [illegible] | ▲二四四、〇〇 |
| 東拓 | [illegible] | …… |
| 一新 | [illegible] | …… |
| 二新 | [illegible] | …… |
| 東殖 | [illegible] | 一一七、〇〇 |
| 東亞 | [illegible] | …… |

### 東京株式 (京急電報)

十八日第一立會

| 銘柄 | 十八日第一立會 | 前電比較 |
|---|---|---|
| 東株 | 四二八、〇〇 | 五〇安 |
| 同新 | 四三三、九〇 | 四、七〇高 |
| 商船 | 一七九、二〇 | 八〇安 |
| 一新 | 一七一、一〇 | 三、〇〇安 |
| 二新 | 一四三、四〇 | 三、六〇安 |

### 大阪株式 (京急電報)

| 銘柄 | 十八日前場寄付 | 十七日後引比較 |
|---|---|---|
| 大株 | 四一〇、五〇 | 三、一〇安 |
| 同新 | 四〇二、〇〇 | 一、四〇高 |
| 郵船 | 二四七、一〇 | 一、九〇安 |
| 同新 | 一四三、〇〇 | 一、〇〇安 |
| 商船 | 一五六、八〇 | 九〇安 |
| 同新 | 一三八、八〇 | 三〇安 |
| 鐘紡 | 四〇四、四〇 | 四、四〇高 |
| 同新 | 三八四、一〇 | 一、一〇高 |
| 東紡 | 三二四、九〇 | 一、九〇高 |
| 東糖 | 一七〇、〇〇 | 一、一〇高 |
| 堂米 | 一八六、五〇 | 五〇高 |
| 上取 | 一六〇、一〇 | 二、二〇高 |

### 京城現株 (標準値段)

▲印騰貴△印下落

| 銘柄 | 拂込額 | 時價 |
|---|---|---|
| 仁取 | [illegible] | ▲一七七、〇〇 |
| 朝郵 | [illegible] | 四二、〇〇 |
| 電興 | [illegible] | 一七、五〇 |
| 皮革 | [illegible] | 二五、五〇 |
| 東畜 | [illegible] | 一六、〇〇 |
| 朝紡 | [illegible] | ▲三四、〇〇 |
| 朝紙 | [illegible] | 三七、〇〇 |
| 商銀 | [illegible] | 五六、五〇 |
| 同新 | [illegible] | 一八、〇〇 |
| 滿毛 | [illegible] | 五二、〇〇 |
| 朝煙 | [illegible] | 三二、五〇 |
| [illegible]土 | [illegible] | 一九、〇〇 |
| 東亞 | [illegible] | 四四、〇〇 |
| 滿鐵 | [illegible] | 一七、〇〇 |
| 朝日 | [illegible] | 一三、五〇 |
| 安信 | [illegible] | 三七、五〇 |

### 出來高平均値

| 銘柄 | 平均値 | 枚數 |
|---|---|---|
| 朝鮮紡織 | 三三、五〇 | 一五八〇 |
| 殖産銀行 | 一四、五〇 | 一四三〇 |
| 西鮮殖産 | 一七、五〇 | 八五〇 |
| 滿鐵二新 | 二六、〇〇 | 二〇 |
| 鮮銀新 | 四一、〇〇 | 一五〇 |
| 鐘紡新 | 三八五、〇〇 | 一〇 |
| 朝日醸造 | 一三、五〇 | 三二〇 |
| 日本絹毛 | 四三、〇〇 | 三二〇 |
| 東拓新 | 七六、〇〇 | 二〇 |
| 東亞煙草 | 一〇五、〇〇 | 一〇七〇 |

## 朝紡爭奪戰

朝鮮紡織は曩に三十二圓を最高値こして頭打ちし以來漸次下押しつゝありしが茲三日前東京方面よりの突如三十一圓買にハガキ注文ありて二三の店へ舞込みしも未だ全く信ずる者無く何か爲にする者の策略ならんこ多寡を括り居たるに其後益々新高値の電報注文頻々こして込むを知りて急遽舂れもく〳〵こ安値に買拾はんこする者現はれ茲に忽ち爭奪戰を惹起するに至り一方が三十二圓こ買ひ上ぐれば一方は三十二圓こ競りあげるこいふ安値より五十四圓方上昇し高値より五十五圓の手合せを見せ總數一千五百八十枚の商內行はれたり素より右は多少重復したる者もあるが、兎に角右の數字が示す大商內こ稱すべし而して之れが原因こしては種々傳へられ或は業のトラスト計畫されたりこ云ひ或は東紡又は鐘紡何れかの合同を豫想する者あれども要は彼の勞働會議に於いて賣

## 殖銀株大手合

殖銀株は本社入電十七圓を報じ前電より一躍五圓方の上伸を示したるが一般に尚先高見越しの買物絶えず十六圓こ高値こして十四圓五十錢の手合せ最も多く賣に一千四百二十枚の大商內を見たるが本日入電は昨日こ異らず依然十七圓を保合ひ居れるも强氣は早くも二十圓處を唱へ居れり

## 仁取氣配高

仁川取引所株は最近の出來高激増に伴ひ米期の好配を氣構へられ益々氣配硬化しつゝあれば手持も今は時價より餘程の高値に非らざれば手放さんこする者なく昨今の呼値は最早や八十圓臺を唱へられ居れるも依然こして賣物なし七十五六圓處ならば數に制限なく買集めんこ云ふものありて眼先尚ほ上伸を見越し居れり

## 上取益々高し

上海取引所株は昨後場大引に於て前場寄付に比し二圓方の反落を來し百四十九圓こなりしより押あらんかこ思はれたるも右は單に相場の綾にして今朝寄付は又復急反撥を演じ百六十圓十錢の新高値に進みたり

## 日華木材設立

今回鮮滿關係實業家を以て資本金一百萬圓の日華木材株式會社を設立し總株數二萬株の中二千株を割き十九日より廿四日迄一般公募に附する事こなれるが同社は森林の伐採木材の賣買及委託販賣前二項に附隨する各種事業並びに右事業經營者に資金の貸與等をなる目的こするものにて年二割の配當を目論見居れり因みに株式申込は商業十八第一の各銀行に於いて取扱ふ由

## 噂の界株

例の株券交換會問題に就いて此程近藤偕新市場の兩君組合を代表して警察の諒解を求めに行つた樣だが▲此問題は元來の所謂許さんのといふ四角張つて許すもので なく株券交換會と云ふよりも寧ろ各店の賣買注文の授受を撰り會こでも云ふ樣な者である▲俺の店では是々の株は斯々の値段で幾枚賣買注文若しくは買注文があるこ互ひに打明けあつたら中に自分の客の注文と折合ふものがあつたら其處に初めて買ふ賣らうこ云ふ話が極まるので▲つまり現に行つて居る商店に持合せて居れば兎に角無い時は十數軒の株式店に電話なり人を派したりして一々照會して愈々無い時又在つても自分の受持の店が折合が付かない時けた注文値を折合ふ狀態で非常に複雜な手數を要する▲それを極めて短時間で一目瞭然こ京城に如何なる株が如何程這込つて居る事を知り得るのみならず敏速に賣買の受渡しをしようこするのが今度の株券交換會である▲無論組合員以外の者は加入させないのであるから客こしても自分の信用する店には安心して賣買委託が出來て便利であらう▲會こしては商內が成立すれば賣買雙方より百圓迄二錢二百圓迄四錢二百圓以上五錢の會費を徴收して會の

# 米況

## 公債株式現物問屋

京城府旭町二丁目(府廳東側) 角中商會 店主 中河原重吉 電話長一五六七番 發信略號ナ(又はナラ) 受信略號京城カクナカ 振替口座京城四八四一

## 現 公債株券現物賣買 有價證券信託業 西村商會 京城府黄金町 電話長一〇一壹番 賣 株

持約店 東京信託 久保田正治商店 資屋 大阪株式取引所仲買人 雁半 中村半兵衛商店

## 東京期米特電

十八日前場 當限寄付 四十三圓二十九錢 中限寄付 四十三圓三十二錢

十八日後場 寄付 四八、二二

## 大阪期米特電

十八日前場 當限寄付 四十三圓三十四錢 中限寄付 四十三圓二十錢

十八日前場 寄付 四七、八〇 高値 …… 安値 …… 止め ……

## 神戸期米特電

十八日前場 寄付 四七、九〇 高値 …… 安値 …… 止め ……

## 仁川期米

十八日前場 (氣配呆け)

今朝天候西の風に昨來の雨も晴れ市場地高を移して人氣強硬を唱へし立會へは其割り仲力鈍く當中出來ざるも先氣配呆けの六十圓十錢と僅か十二丁高に寄付し全限悉く當限こして⑨⑪克く賣り全般の大賣物も消化され○二錢と弛み戻りは⑨⑪の買物に○八錢と締り幹部連も手控へに○二錢と頭打に

▲第二節 當出來ざるが中限の買ひに四十六圓九十五錢と始め八十五錢と押せしが⑪の買ひに九十一錢と盛返したるが⑨戻り賣に出て一錢と下押せし先六十錢⑧賣りに安寄し⑪の買戻に九十八錢と⑨丁度一錢と下押せしも買幹部の買狙ひに十九錢と盛返し六七錢を採合ひ八錢と手堅く引

▲第三節 當出來不申の中限買に十五錢より八十錢と押し先九十錢も押目は買方幹部の買狙ひに下迄り九十錢と返し八十九錢と採み六錢と手堅く引

▲第四節 當中出來不申先八十七錢と強硬に買向ひ折柄大阪前場四十七圓八十錢より三十六丁の電を入れ⑨の買に六圓々十五錢と返し當場の解合ひ値に始めて中八錢もみ仲力鈍く手詰め急ぎに締八錢と落し⑰の買に十五錢と締め一錢と押し四錢と結局持合ひに打止めたり

## 双方氣迷ひ

前日引際の大賣物に買方幹部の手詰も加はり阪地高をも無視して場面軟弱の傾向ありしも今朝は四十六圓大阪の高移りに人氣一變し當限立會へば高値は買方手なりしも此の賣物の寄りて僅かに六援へ四十錢こ十二錢高に寄り存外反撥に鈍く三節迄に四十五圓八十錢こ三十丁の反落を演ぜしが安値は硬派の買狙ひこ產地正米の

十七日後場 / 十八日前場

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 止め |
|---|---|---|---|---|
| 十七日後場 | 四五、八六 | 四五、九八 | 四六、二〇 | 四五、八四 |
| | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

| 公定値段 | 一節 | 二節 | 三節 | 四節 |
|---|---|---|---|---|
| | 四六、〇一 | 四六、一三 | 四六、〇二 | 四五、九九 |

| 十八日前場 | 寄付 | 高値 | 安値 | 止め |
|---|---|---|---|---|
| | 四六、〇一 | 四六、〇四 | 四五、八〇 | 四五、八〇 |

| 公定相場 | 一節 | 二節 | 三節 | 四節 | 五節 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 四六、〇六 | 四五、九〇 | 四五、九七 | 四五、九〇 | 四六、〇五 |

十八日出來高 四十萬三千百石

| 賣買値段 | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| | 四十六圓七十錢 | 四十六圓八十八錢 | 四十五圓九十九錢 |

## 肥料石灰精米石粉

京城本町二ノ九 電話三〇五四番 大正石粉工業株式會社

## 市場雜觀

昨後場は又々四十六圓二十錢こ云ふ開闢以來の新値に爆發を演じたが此の高いのは只强氣が無茶に買ふこ云ふ爲めであるかこいふに眞逆米價の大勢を人爲的に買煽るこ云事も出來まい▲こすれば新穀期の先限が何故に斯く天井知らずの光景に躍り騰を續けて居るが勿論內地外米相場の爲めに騰迫を蒙り〳〵咎め相場を實現して居る事は確かであるが商何處まで上昇を保ては軟派の安心買りを許す値段に到著するか未だ容易に窺知し難き處なるも▲現在の三期に渉る額の買建を有する硬派連は兎く五十圓說を目標に猛進せんこする態度にて中々

鼻息が荒い此の調子から推測すれば或は無いこも限らねご果して買方の豫期せる如く所心の正米が添ふか夫は疑問にして氣迷定期丈賣が歸る事も出來まい然れば今日の正米値段より思考すれば之れ以上の高値は實米化の恐れがあるのみか形々中退の四十七圓臺には手持米を掛ぎ來る傾向もあるので無い物買いに熱狂し過ぎて高値を摘む結局は苦しむかも知れぬ事も分ちんこ弱氣の說である▲兎に角問節納無茶は高値に狃る丈け限月には其の咎めの免れぬ事を豫期せなければならぬが四開數字に勝つて結局は苦しむかも知れぬ事も▲期事情や產地正米の形勢から熟考すれば大正八年度の米價も餘程强氣に持ち難く思ふのみか某有力者は語りて曰く▲本年の鮮米相場は內地を標準にして買込む程は大なる間違を生ずる事が有るこ思はれ何こなれば內地の如き需用地が豐作で產地こ目される朝鮮が大凶作であるのみならず內地に於ける外米ご需格の騰讓を以つて鮮米の緩和策を講じて居る▲蘭貢米が年年作にて從來の如き輸入不可能なる事は何人も認めて居る然れば八年度の鮮米こしては移出の云々よりは自地の供給如何こいふ問題に移つて居りはすまいかこ米界に活躍する御連中は考へを要する年で何時も割高の正米師が理屈に勝つて相場の正米を內地より競い算盤本意の取引を闘かす年で何時も割の正米を內地より競い算盤本意の取引をこ

## 京城正米市場

新米の出廻薄ご群衆心理の先高觀に人氣に益々强硬を加はへつゝあるが今朝は仁川期米の氣配呆けにて當正米も辛らく持合ひの風にて地摺上米四十六圓三十錢見當を唱へたるが白米は內地其他に不引合ひの折柄にて精米筋は小口急需の外急ぎ物無き爲め多く見送り居れる旁午前中手合せ皆無

## 白米底强し

白米は相變らず地所積出し不引合ひにて一時多少の取引ありしも此後の相場騰勢によりて先物も其後の相場騰勢によりて納入米あるのみにて閑散無活氣なる情勢は日に〳〵原料相場の引締まりこ倶がし且つ其原料は籾に比し尙割安を唱へられ白米は又此原料以上に割安の觀ある上風味上割高の新米の混入を餘儀なくせられつゝある等眼先機を見て相場を引締めん傾向なり

## 粟落付模樣

粟は正米高こ產地の銀高に賣人益々控へ腰なるも高値は値頃思ひに買方躊躇の振合ひに本日は立會鼻極めて氣乘り薄かりしも跡弗々商談進み結局持合ひにて左の通り出來せり

海城古十一月渡一車十九圓六十錢▲新營口五車十二、一月積二十二圓九十錢▲新義州車十一、二月積二十二圓九十一錢▲新四平街現物四車二十一圓三十錢▲新公主嶺五車二十一圓三十錢

## 下關米取引所仲買 桝谷米市

多少ニ不拘御注文被下度候 御取引は下關第一銀行又は信用ニ關しては商業興信所ニ御問合ヲ乞フ 十八銀行住友銀行支店又ハ百三十

## 新胡麻好勢

胡麻は朝鮮產品缺乏の際滿洲物又は荷渡の折柄銀高の爲め產地高報を移し氣配頗る强く本日は新物二車三十五圓四十錢にて出來せり

## 仁川正米市場

當正米市場は延取引の前高ご米の爆發に促進され連日上步調を示せしも今朝は買氣振はず商內至極閑散にて市況一服の姿を呈し地摺玄米四十圓六十錢より五圓三十錢迄にて一千叺取引行はれ其他南市新米合格七十二叺四十五圓五十錢烏致院中白四十六圓に商談纏まり小口の外賣物なし

## 釜山正米市場

內地期米の商報を入れ一二十錢高新穀良四十九圓三等神力四十八圓二十錢古三等神力四十七圓所の唱なるも薄商內

▲大豆は出廻り多く新大豆三十錢安の三十七圓六十錢所古大豆は弱保合を呈したり(十八日)

## 大阪三品特電

十八日前場 綿糸二銘 當限 二十四圓六十錢

| 限月 | 値段 |
|---|---|
| 十一月限 | 七二六、四〇 |
| 十二月限 | …… |
| 一月限 | …… |
| 二月限 | …… |
| 三月限 | …… |
| 四月限 | 六五九、七〇 |

## 綿布は氣迷ひ

大阪三品昨後場寄付は當限七百二十七圓八十錢先六百八十一圓以上の襲輪以前の高値を上廻り綿二銘二千一圓こ一躍七十圓方の暴騰入電なりしも引際不勢こなり止め値は當十七圓三十錢先六十五圓こ十圓乃至十五六圓方の反落を移し其成行頗る亂調なり爲め當綿布界は大の氣迷ひこなし自然强弱の唱へ區々に岐れ何れが兎に角一般に進むで乘出しを警戒せる振合ひにて相場は三エ一現物五百九十圓先物二十八圓處の呼聲を放ち各店互に意中の探ぐり合ひこもいふべき成行きにて商內一巡振はず眼先動機待ちに見送り居れるものゝ如し

仁川米豆取引所仲買人 内海仲買店 電話長二五・六三・六四 略號 〇(ウ)

# 商業登記公告

[illegible]

宇治 自園 茶 美濃部降福堂 京都市柳馬場 電話下一八八二 振替大阪五二六

京城地方法院

日本勸業銀行構內 債券相場 勸業債券月報社

十一月三十日 十一月一日迄 新債券 一千本 百圓 一千圓 二十本

新債券 家庭的お樂しみ 一組あれば毎月くじが樂しめる(送料當社持)

メリヤスシャツ 通信販賣開始 防寒具一切 上下一組 貳圓八拾錢より八圓まで 其他 御注文あれば代金引替にて發送致します 可成速に申込めば 山田文殊堂

本店 東京一八番 福岡支店 福岡市博多下呉服町 振替口座 福岡九五五〇

債券相場表

十一月三十日 / 十一月一日 / 十二月一日 — 相場表 [illegible]

# 伊達騒動

小金井芦洲講演

第六十三席

## 危き催眠術

茲に伊達家の大奧では當春大庭道益以下の者がお毒を奉つた一條に就て嚴重の上にも又一層嚴重になり夜はお守役松前鐵之助がお傍を離れず宿直をする、淺岡とても同じ事、スルと或夜のこと何うも堪へ切れない程眠くなつた 鐵『不思議なことがあればあるもの、どうして斯んなに睡眠を催すのであらう』と氣が付いて見ると云ふとお次のお女中なぞは皆下俯向いて居眠つて居る、鐵之助愈々以て合點が行かない、これぞ即ち管野小助が今晩忍び込んだ、睡眠の法と云ふので、鳴の骨を陰干しにしてこれを粉末にし、夫れへ何か藥品を二種ばかり加へて油の中に交ぜる、其油煙を嗅ぎ込むと自然に睡眠を催して來る、今で云ふ催眠術を掛けるやうなものだ 鐵『淺岡どの〱』淺『これはお守役樣、何ぞ御用で……』鐵『イヤ、差して用事でもござらんが、不思議なことがあればあるもの、夜分〱のお詰めに今宵ほど眠氣を催すことはござらぬ』淺『サア、私も最前から不思議のことに存じて居りました、身體の工合から斯樣に眠氣を催すことかと存じて居りましたが、[illegible]眠うございます、オヽ〱御覽遊ばせ、澤田、神の江、小村を初めとして多くの女中衆は前後不覺に熟睡入つて居られまする、私は一人と心得て居りましたにこれは如何のこと、お襖を隔てた宿直の侍にも彼通り鼾の聲が聞こゑまする、松前殿お女中衆は私がお起しを致しますから貴郎は武士衆を切望お起し下さいまし』鐵『委細承知をいたしました』と立上がつた松前鐵之助、お襖を開いてお次ぎの間を見ると武士が成る程前後不覺に寢入つて居る 鐵『アイヤお夜詰衆お夜詰衆』〇『ハッ』と夢を破つて寢惚け眼を擦りながら〇『エ、是れはお守役樣』鐵『如何なされた各々方大事の御奉公を忘れなすつてはならぬ、けれども今宵に限つて皆睡眠を催す、今晩だけ特にお許し申すから將棋なり圍碁なりの慰みをなされたがお宜しからう、何か好みの道をいたして[illegible]人間と云ふものは自然と眠氣を避けるものでござる』〇『ハヽツ、是りや又有難き所の御沙汰、然らば甚だ勝手ケ間しうござるが、御同役、宵に限りお許しを蒙りたう存じます、サ、御同役眠ることもなく前後不覺に寢入つてしまつた、お守役からお差許しに相成つたから、圍碁を一局いたさうではないか』△『宜しい』◎『手前は將棋を差す』と將棋盤碁盤なぞを取出して來てパチリ〱とやつて居ります、鐵之助の所へ戻つて來て又松前が座を設けて端然と控へて居ります内に次第〱に刻限が更けて來る、どうも堪まらない、穴の中へ引入れられるやうになつて[illegible]を忘れてウト〱ッと前に屈み加減になつてヒョイと氣が付く 鐵『アヽ惡か千萬、人の睡眠を咎めて吾れが眠るといふことがあるべきことではない、變なことがあるものだわい』と考へつゝ向ふを見ると一遍起されたお女中方が皆俯伏せになつてグウ〱寢て居る、次の間から『ゴウ〱』宿直侍の鼾が聞こゑる、淺岡の局はと見ると幼君のお寢間の襖の所に俯伏しになつて居ります 鐵『愈々以て是りや怪しからぬ、お國表よりして人選を以て參つた淺岡殿と手前、當お館に附き參らせて今年で最早足掛四年、これと云ふて別段手落ちもなかりしが、今晩に限り名々が心付いて居ながら眠ると云ふのは何か是りや變事の前徴ではあるまいか、油斷のならぬ當節柄、是りや心付けてゐねばなるまい、寢入つて居る者も起すのは無益……』と鐵扇を膝に立つてキューと押し痛さを堪へて心の内に 鐵『鶴ヶ岡八幡宮、お國表鹽釜大明神、何卒若殿の御身の上を守り給へかし、無事に今宵を過ごさせ給へ』と頻りに念じて居るとバラ〱〱ッと後から鐵之助の傍へ鼠が一匹飛出して來た、ヒョイと氣が付いて 鐵『愈々是りや怪しい曲ごと』と四方を見廻した。


**七週年記念賣出し**

弊店開業以來各位の御同情により日々隆盛に趣き候段深く奉謝候就ては開業七週年に當り御厚意に酬ゆる爲玄武堂獨特の特選玄武栗を左記特價を以て販賣致候間多少に不拘御用命の程願上候

發賣期間 本月十日より卅日迄

特製品壹斤 九十五錢 特價八十五錢

同 九圓五十錢 特價八圓

●市內御注文品通達致します ●內地送りは荷造發送依頼に應ず

元祖 京城旭町一丁目 玄武堂 電話一八五貳番


## 三行詩壇

吉尾夢草

△テニスして疲れたる腹 喰へば眠たき心——

△うつら〱日のかげる秋

評●『[illegible]にかげる秋』と[illegible]を入れて加へて見た、寺尾君の意向如何

△夜の一時漸く終へし調べ物 疲れていぬる 我のいとしも

評●[illegible]努力が現はれてゐない詩としても[illegible]されてゐる

投稿者へ●●● 例に依つて清[illegible]な正確に願ひたい そうして住所姓名は勿論明記の事 さして投詩宛所は京城日報社編輯局内三行詩壇御中と記したため なさい(係り)

## 十一月二十日

(舊)九月廿八日 木曜日 ひのへ ね 三碧 暗劍東 △赤口 △[illegible] △のぞく

▼三碧▲油斷のならざる日なり

▼四綠▲華美なる日にて物事のテキパキ運ぶ日なれど酒食注意

▼五黃▲男女間の事に綴ある日慈悲深ければ必ず幸ひあるべし

▼六白▲一寸行詰る事あるやも知れざれど辛抱すれば目的達す

▼七赤▲空想を誡むべき日なり

▼八白▲身の廻りに注意のこと

▼九紫▲兎角に調子の好き日なれど輕はづみは禁物と心得べし

▼一白▲悠つとりとしたる氣分のみねゝしき日にて諸事吉也

▼二黑▲うまく行かば成功する日なれど呉れ〴〵も輕擧を戒む


**謹告**

客月十八日より西比利亞滿洲視察旅行中の處歸宅致候に付此段謹告仕候

京城明治町二丁目 岡村介石

**月やく**

[illegible] 大阪東區[illegible] いづみ屋藥房


# 演藝案內

**大正館** 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞會社代理店

當る十四日より逸品映畫提供 ▲『米國に於ける石井大使』 ▲滑稽劇『スターリング取締』 ▲滑落す事の出來ざる新輸入映畫 ▲米トライアングル、ケービー社作 孤島悲劇『非運の船』全五巻 [illegible] ▼尾上松之助、中村扇太郎大合同劇 舊劇『鈴木主水』全五巻 [illegible] 毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

**壽館** 本町二丁目 電一〇五〇

當る拾壹月十五日より開演 新派界の無敵 京山水月一行 初日讀物(十五日) ◎水戸黃門記 ◎一休問答 ◎義士傳 ◎加賀騷動 ◎力士町奴 ◎大村家の破亂 ◎西南騷動 右二席長講にて御清聽に供し候 **京山水月**

**黃金館** 黃金町 電二六三七

天然色活動寫眞株式會社京城一手特約代理店 當る十四日より特別興行料金普通 ◎舊劇『八ムの家庭』澤村四郎五郎市川延十郎一派十八番 ◎舊劇『岡崎の猫』全四巻 ◎大活東京本社最新撮影の逸品 ◎英國[illegible]悲劇 大悲劇『呪の瀑』全五巻 ◎新派『一樹の蔭』全三巻

**浪花館**

落語特別巡行團 圓頭派一[illegible] ▲落語 ▲滑稽 ▲落語 ▲實話 ▲通俗講談 ▲落語 ▲人情 ▲珍品一人角力 ▲笑話舞踊 ▲落語 ▲曲獨樂 橘圓次郎 座 橘之助 桂梅之助 桂市樂 大森小圓 桂技六 雷門小助六 林正次

**喜樂館**

[illegible] 米國メトロ會社特選映畫 ▽喜活劇 『幽靈服』全五巻 ▽新派 『野崎村』全七巻

**ろくまく。肺病**

世の中は走馬燈禍も轉じ福となる

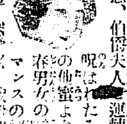
タタアゲルー全治實驗と獨診斷

生れながらの金滿家の息子に金の貴いことを知り得ない人の家に生れ親の辛苦を嘗て金を儲けた人は眞に金の有難味が解つて愉快に費へる……生れてから一度も大病に罹つたことのない人は健康の幸福に氣付かずに日を暮して居るが一度大病に罹りさん〴〵難儀をして後に全快した人は現在の健康が眞に人生無上至大の幸福であることを深く味はひ感じて人一倍の日を送るのであつて人事は走馬燈籠の如く禍變じて福となるのは浮世の眞理であるから氏の全治實驗療法で水たまるろくまく、水たまらぬろくまく又は肺病が全快して今日幸福を得る[illegible] 咳、盜汗、不眠其他肺病の各症狀が目に見えて其時に輕くなり治り口が立つてだん〴〵快方になり眞實人助けの奇効確實なる療法でありますから同病の希望者へ此の全治實驗寶典を日本橋區吳服町二番地タダアゲマス進方の方は東京市日本橋區吳服町二番地安藤尙親宛にてハガキを御出し下さい無料で進呈致します

**糖尿病 新發見劑 ラシング錠**

[illegible] メールオーダー商社 振替大阪三〇一八五番

粹山人著 最新刊 洋裝美本 **戀の手引**



**男女生殖器病** 女のこしけ 男のりん病 [illegible] 東京神田カヂ町[illegible]研究所

**腦トはな** ぜんそくがナヲル藥 [illegible] 東京神田區佐久間町一ノ[illegible]

**彩色 男女筆畫 肉** [illegible]

**債券** 關東都督府認可 公債債券月賦販賣 南滿洲債券株式會社 大連市西通二丁目二十一號地 電話長一五〇二四番 振替大連三一〇〇番

**賢化病院** 內科 小兒科 入院隨意 施療す 每日五名を限り 醫學博士 古城憲治 金澤醫學士 打田義芳

**模造品續出す御注意**

**オキシパサー**

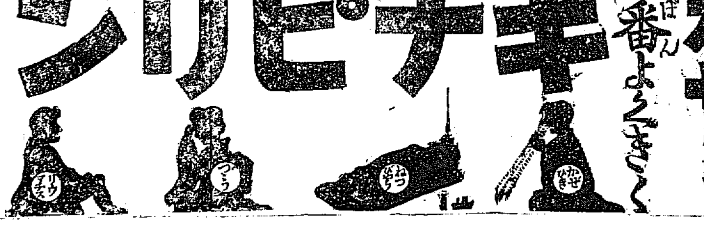
本器は科學界の泰斗マイケルフアラデー氏の發見唱道に係りダイヤマグチチズム大中の原理に基く[illegible]

定價金參拾九圓

本器の効力卓絕なると異常なる大發展とを爲し近時幾多の模造品續出せり効力永久にして的確なる眞正の本器に御注意あらんことを切望す

東京麴町區有樂町一ノ三 大日本オキシパサー商會 電話本局二六九七・振替東京二三八二一番

特約店 京城黃金町三丁目 酒本高明 電話三〇六一番



**定評 キナピリンの特色**

1 効能著大にして速効あり

2 分量少許にして服み易し

3 胃に入て直に溶解し毫も胃腸を害せず!!

かぜねつに一番よくきく **キナピリン**

略効 キナピリンは感冒、熱病、頭痛、インフルエンザ、リヨウマチス、間歇熱(マラリヤ)等に大効特に肺炎チブスを豫防す

定價 十錢・廿錢・卅錢・五十錢・壹圓

キナピリン服用名位の御要求に由りて姉妹藥として たんせき專門 **リツシ** を發行す効能適確

大阪市堂島元朗橋 本舖 高橋盛大堂藥局 支店 ●東京 ●上海

●到る處の藥店にて販賣す

**今年も亦** 惡性感冒流行の兆 今のめば百倍のキキメある かぜねつ 婦人冷込藥 **守妙**

是非—是非—

惡性感冒の病毒は今年も猶ほ殘つて追々各所に流行の報告に接します 平素感冒に罹り易い方、呼吸器の弱い方、一度肋膜炎や肺炎に罹つた方 其他風邪の心地した時は輕症の中に油斷なく 昨年惡性感冒流行の際 多くの人を助けた 眞に理想の風邪溫め藥『守妙』を是非御服用なさい。

**中毒作用のない風藥**

凡そ他の丸藥散藥の多くは危險な副作用の伴ふ洋藥で出來て居る爲めこれを服むと往々中毒に罹る危險が有りますが是に反して純和漢藥から出來た振り出し藥の『守妙』に限つては、いくら服むでも中毒の危險性がなく、服めば服む程體內を溫め腸胃、頭痛を鎭靜する等の丸藥散藥類に得られぬ特長ある一番安全な風邪藥です。

主効 ▲風邪、發熱一切 ▲頭痛逆上 ▲たんせき ▲寒さあたり ▲足腰の冷込 ▲婦人冷込より起る諸病に特効あり

定價 十錢 三十錢 五十錢 一圓 二圓

寶丹本舖 東京下谷池の端仲町廿七 守田治兵衛 (振替東京二九八五 電下谷四五三九)

全國到る處有名藥店に有り

**神經衰弱 生殖器病患者に急告**

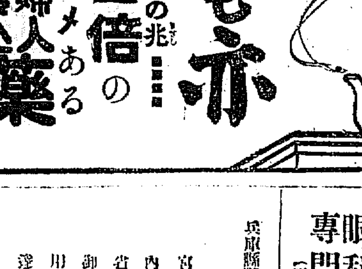
恐るべき手淫の害毒の爲に人生最大の幸福を失ひ ●神經過敏症 ●恐怖の感念 ●頭重 ●頭痛 ●眩暈 ●思考力減退 ●記憶力減退 ●頭內朦朧 ●憂鬱 ●夢精 ●早漏 ●發育不完全等に苦しむ方は至急本院に申込まるれば生殖器病專門陽春堂院長が多年苦心研究の結果發見せられたる專門藥ノイラの說明書無代進呈す 藥價十四日三圓五十錢 廿日七圓 六十日十三圓 九十日十九圓 送料卅錢

東京神田三崎町二丁目一番地 電話番町二二貳八番 一八四二番 陽春堂藥院

**日本古樂器買入** 京城本町 ウツボヤ書籍店

**眼科專門** 入院隨意 京城明治町二丁目五十六番地(宇治屋茶舖横入ル) **荻原眼科醫院** (電話一三六七番) 荻原長藏

宮內省御用達 醸造元 櫻正宗



サクラ正宗

灘魚崎 山邑酒造株式會社釀造

京城明治町二丁目 山邑酒造株式會社京城支店 電話長八四九番 一四五四番 振替貯金口座京城七五番

**內科 胃腸病科** 診察午前九時迄 京城本町一丁目 **石川醫院** 電話一二七二九〇番

**醫化學諸器械一式** 仁川本町 北島藥店 電話二三四・振替京城六七番 京城本町永樂町角 北島藥店京城支店 電話七六一番

Ⓚ **藥種賣藥卸商**

**外科 內科 皮膚科 徽毒科** 京城旭町一丁目 電話二七三六番 **島崎病院** 院長正六位勳四等 島崎龍一

資本金壹千萬圓 (年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並に貯蓄預金業務を取扱申候) 京城府南大門通一丁目 株式會社 **朝鮮殖產銀行** 電話長六〇一、四番 頭取 三島太郎

支店及出張所所在地 (京畿道)仁川、水原、開城、(忠淸北道)清州、忠州、(忠淸南道)公州、鳥致院、大田、論山、江景、(全羅北道)全州、群山、井邑、南原、裡里、(全羅南道)光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、(慶尙北道)大邱、浦項、金泉、尙州、(慶尙南道)釜山、晋州、馬山、統營、(黃海道)海州、沙里院、(平安南道)平壤、鎭南浦、(平安北道)義州、新義州、宣川、(江原道)江陵、春川、(咸鏡南道)元山、咸興、北青、(咸鏡北道)淸津、鏡城、會寧 外內地朝鮮滿洲支那各地に爲替取引先有之候

**痔疾專門** 京城明治町二丁目(本町より入る中央) **京城久枝肛門病院** 電話二一〇二番

# 京城日報

（中日無休刊）

本紙一部金四錢▲一ケ月金壹圓五錢▲三ケ月同三圓▲六ケ月同六圓▲一ケ年同拾貳圓▲郵券代用一割增
廣告料 五號十四字詰一行一圓五十錢▲同特別二圓▲同二號七字詰同二圓▲同四號九字詰同二圓▲同二號六字詰金一圓

發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 長六千九番 振替京城三〇〇

## 京城日報　新會社と投資者

最近に於ける新會社の勃興は實に驚くべきもので、百萬圓内外から五百萬圓ぐらゐのものが續々を接して新聞廣告に現れるこいふ勢ひである。蓋し大戰役後に於ける放漫なる金融政策の下に、企業熱の旺盛を極むるは、古今東西を通じて常に見る所の現象で、中には投機射利的の極めて不確實なるものを交へることも亦免るべからざる形勢である。朝鮮に於ても、内地の餘波を受け、特に金融の緩漫なる結果として、數個の新會社の創設を見たるが、幸ひにして大抵は確固たる目的を有し、事業の計畫も亦詳だしく租漫でないとだけは、大に誇るべき事實と考へる。然しながらこゝに唯だ一つ遺憾なることは、是等新會社の發起人贊成人中に、眞面目に其の事業の成立と、健全なる發展を希望するにあらず、例の權利株を以て一攫の奇利を博せんとする如き、世にいふ『會社屋』の徒輩が、臆面もなく割込みある事である。近時新界の問題となつて居る、例の殖産鐵道株の巨玉の貸出の如き、吾人は其の何人の手より出でたるやも知らず、又之を知るの必要なきも、所謂は濡手に粟の射利手段に外ならぬ事は、何人も首肯する所であらう。

元來新會社を起すに當り、發起人贊成人に於て、總株の大部分を先取し、少許の殘株に向つて大々的の廣告を爲し、之を公衆に附するが如きは、卑劣なる權利株のプレミアムを漁らんとする常套手段にして、吾人の目から見れば、甚だ感服せぬことであるが、世には利益に向つて目のなきもの多く、其上一味同臭の會社屋連がワイ／＼然として之れを煽り、應募申込高が、募集額の何十倍、何百倍に上りといふ如き景氣をつけるものが、多く見る所で、人を惑するの至りと云ふべきである。朝鮮に於ては、從來會社令の拘束あるに依り、此の如き不健實の會社は殆ど見ることなかつたが、最近に至り次第に此の惡風潮にかぶれる傾向を現しあることは、最も嘆息すべき事柄といはなければならぬ。

吾人は新會社の設立に向つて反對を唱へざるのみならず、確實なる目的と計畫とを備へた事業の勃興は、親睦の贊成を表して歡迎するものであるが、折角の事業を、如何はしき發起人や贊成人のために、其の成立さへ危ぶみ阻害せらるゝを頗る遺憾とするより、敢て苦言を呈する所以である。而して一方投資者に向つては、其の事業の性質を精査し、玉石を鑑別して、妄に雷同せぬことを勸告する。或る場合に於ては、暫く傍觀の態度を執り、來るべき反動期に於て其の株式を選り取りするの寧ろ有利にして安全なるを警告するものである。

## 刺戟されたる我が航空界（三）

陸軍中將 長岡外史氏談

射擊といふ事は容易の業ではない例へば雉子は畑の中に射止は地上にあつて共に靜止の状態にありながら十中八九は行かぬここは獵家の悉く首肯する所である、然るに空中戰の場合には目標も射手も共に運動するが爲め照準點の選び方が非常に難しい、即ち一は目標修正と稱し例へば獵犬が飛ぶ鳥を射たんとするには直接に鳥を狙はずして鳥の飛ぶ方面上若干前方の空中に照準點を選ぶと同樣の遣り方他を射手修正と稱し汽車の如き乘外の物體を射たんとするには若干後方の空を狙ふと同じの方法を用ひねばならぬ、實に複雜射擊は此の兩方法を同時に併用し而も彼我共に最大速力を以て一上一下前後左右秘術を盡して飛び廻るもの殊に精神状態異常に緊張せる際に能く己を全ふして敵を斃さんとすることは天下の至難事でなければならぬ然るに濱名湖畔なる射擊班は實施の練習に依り此の難問題を解決したる空中の勇者なるが故に非常の成績を門下に相傳しつゝある而して教育は地上教育と機上教育とに分たれ地上教育は浮標射擊標的射擊飛行機對射擊照準機具を併用する射擊等に分れ機上教育は海上にある。平面的地上に在る。側面的支機の引張る吹流し的射擊に分たれてゐる、此の射擊に於て優良の射手を得んが爲め佛國では一人に十萬發の彈丸を與ふるを吝まないといふに見ても此の教育が如何に困難であり而して如何に大費用を要するか々分るであらう、兎も角も此の事業は我が國開闢以來絕無のことであつて長へに我が空中文明に顯著なる効果を殘すのである之が山水明媚なる濱名湖畔の新居町に始まつたと云ふことは偶然でないから何かの手段に於て不忘記念を殘し度いものである、班の教官であつたベラン大尉はリオンの人であつて曾て戰布告と共に步兵隊附として出戰し二回重傷を受け服務不可能となりし爲めに飛行隊を志願して空中に於て偉功を殘した傑物であるが氏等が新居町湖畔の孤獨生活に對し新居町長夫妻を始め郡長並に郡下の各團體、杉浦警部補警察署長等を始め署員等は常に心盡しの慰問をなしてゐた（東京支局）

## 生別死別

（不許轉譯複寫）

服部硯月

第四九　兄妹

『鮎、今歸つたよ』

『あらお歸りなさい、兄さん何か捕れて？』

『取つたとも大獵さ』

『さう歸りに鳥屋へお寄んなすつたんでせう』

『馬鹿云つてらア、併し今日は全くの大獵さ、當て、御覽』

『さうね、何でせう、兄さんの鐵砲の先に待つてたのは、大方氣の利かない梟ぢや無くつて？でなけりやア鳩！』

『中々どうして、其麼物ぢやありやしない、珍らしい物さ、』

『ぢや鴨？』

『ノー』

『ぢや水鷄』

『ノー、ノー！』

『ぢや雉子』

『い、ゝ』

『ぢや雁？』

『い、ゝ』

『鶴？』

『い、ゝ』

『可厭よ兄さん、もうありや仕ないわ、家鴨？』

『い、ゝ』

『家鷄？』

『串戲ぢやない、家鴨や家鷄が打てるもんか』

『そんなら何でせう、ぢや鷲鷹ぢやない？』

『まだ當らない』

『兄さん、鳥でせう？』

『鳥さ、ではね鮎、得意の『荐誇』で的て、御覽！、夫れからね、斷つて置くが動物園から逃げて來たんかも知れないから、郊外にゐるゐないかは別として』

『そいぢや直的て、見せてよ、ではね、日本にゐますか』

『今はゐる』

『日本が産地？』

『い、ゝ』

『熱帶なの』

『イエス』

『人間の眞似をして？』

『ノー、お前は鸚鵡だと判斷たね』

『ふふふふふ、ではね／＼一尺に？』

『ノー、併し生れた時は其麼のもあるだらう』

『二尺以上』

『イエス』

『三尺以上？』

『イエス』

『四尺以上？』

『イエス』

『其麼に大きくッて？五尺以上？』

『まア其位のものかね』

『分つた分つた、兄さん分つたわ、其麼に大きい鳥は外にないから、兄さんそれは駈ける事が得意ぢやなくつて、馬程走るでせう』

『ノー／＼、お前は駝鳥だと思つたね、斷つて置くが羽毛も大きいうちだよ』

『さうね、今回は分かつてよ、十二時が來ると尾を擴げるでせう、そして尾の尖に寶珠の玉がついてませう、ね、さうでせう』

『あはははは』

『兄さん巧いでせう』

『そりや僕が羽も大きさのうちと云つたからさ』

『だつても實は未だ降參しなかつたぢやありませんか、取さうになつたから兄さんの方で白ばくれなすつたんでせう、づるいわ』

『ぢや、兎に角參つた』

『可厭よ、兎に角だなんて』

『全く參つたよ』

『可厭だわ、兄さん、孔雀なんか捕れるもんですか、又人を擔がうと思つて？』

『ところが捕れたんだから不思議さ、今見せてやらう、オーイ、山田！今朝の渡した物を此處に持つて來て呉れ！』

砥上兄は大晦日をも他所に、終日近郊を驅廻つたが、何等の獲物なく、空しく歸る途中、澁谷で米屋より孔雀の繪を求め歸宅して一頻り妹の鮎子を調戲ひ隨いて來た米屋から受取つた繪具と共に山田に渡した繪を取り寄せた。

## 新春藝苑投稿募集

漢詩『賦得田家早梅』（不限體）
短歌『初春雜詠』（一人十首迄）
俳句『初化粧』（一人二句迄）
隨筆『隨意』一人二題以内
（注意）締切十二月十五日、鐵筆を除く外用紙半紙型、鐵筆は資物を要し印影は取らず、京城日報社編輯局新春藝苑宛送附の事、鐵筆の返附を要する人は郵税を添へられ度し


# 神經衰弱特效　ユーキリン

本品ハ營養ヲ增進シ神經衰耗ヲ補フヲ以テ神經衰弱、陰萎、營養不良、結核諸症、腺病、重病回復期ニ適ス。說明書アリ進呈ス

本品ハ本邦蛋白化學ノ泰斗タル帝國大學教授鈴木博士創製ノ吸收性同化性燐劑ナリ

粉末 二五瓦入 金七拾五錢　錠劑 百錠入 金八拾錢

本社 東京室町　三共株式會社　出張所 大阪平野町

京文學博士教授 濱田青陵新著

# 南歐遊記

□四六版總布表裝天金瓶美（寫眞版百餘圖入）定價金參圓 郵稅十八錢

著者の行程はナポリに始まり伊太利の勝景に逍遙しシチリヤ島に渡つて希臘の遺市を弔ひ更に南歐プロヴアンスの山河に中世と羅馬の古跡を訪ね其間常に南歐の自然と藝術に憧憬するものあり歷史の追憶に乘るに現時の景情を細叙す、即ち卷下に收むる美麗なる寫眞圖等七拾餘葉と相俟つて詩境髣髴美術と考古學の光輝燦然

希臘紀行　同博士著　三版出版

振替東京二三六一八 大阪一七一五　株式會社大鐙閣

# 日本少年　十二月號

冒險小說 水晶島　渋澤呼潮
軍用鳩の手柄　中佐
□お伽對話 サンタクロス
□少年小說 時雨る夜
□歷史小說 初陣物語
□少年小說 秋の悲しみ
□二保旅行雜記

# 幼年の友　十二月號

新案特別 仕掛つき表紙
の大好評
ロレヤの隱れん坊 お伽噺
□雪合戰と雪達磨
□長靴旅行の亂るを見る
□雀を捕らうとする子
□子供の遊戯

# 少女の友　十二月號

女學校入學模擬試驗 國語…東京女子高等師範 荒井先生 算術…附屬訓導 渡邊先生
愈々本號から連載する事と致しました。今月は國語と算術です。
感心な少女
□お伽噺 由美子の遠足
□少女歌劇 クリスマスの宵
□少女小說 闇夜の出來事
□少女お伽 世界お伽旅行
□少女小唄 紙人形

東京 實業之日本社

# 講談雜誌　十二月號

東京市本石町 博文館

□口繪 一師走 伊東深水畫
□義士銘々傳…桃川如燕
萱野三平の切腹
芝居ではお咽といふ美しい女郎が絡んでの物語であるが、これは其實錄、養父の義理に仇討の徒黨たもれて、忍なのんで切腹する涙の多い三平の身の上
□落語 三百餅 馬楽
□政談 松前屋事件終結 圓玉
□中禪寺湖物語 燕潮
□逸れたる源右衛門 英昌
□落語 田能久 圓蔵
卜傳と清正 昇龍齋貞丈
古今に名高き劍道の達人塚原卜傳が圖らずも太閤殿下の御前で海外までも武名の輝いた加藤清正と仕合をするといふ、火花の散るやうな勇ましい話！
□落語 お文様 金馬
□狐に欺れた劍士 典山
□三日月おせん 浅草 賤市
懸賞 和歌 蝶介選　俳句 紫影選
怪談 牡丹燈籠 三遊亭小圓朝
古今の名人故圓朝が作つた傑作「牡丹燈籠」を小圓朝が師匠直傳の趣味をもつて本號から連載で設する、これはお露と新三郎がそも馴れ染めの一齣！
▲二十錢

□口繪 眞夜中 山川秀峰畫
女の一念 眞夜中 大倉桃郎
若狹の姿の小むらは美貌で評判が高かつたが眞夜中になると忍び出て背戸の樹立にスル／＼と登る怪しい振舞、妖怪が變化か、怖しい女の執念に絡む神秘の奇談。
□浮世實說 成金村 霞亭
□探偵小說 二重棺の秘密 小洞
□戊申紀聞 月光の夜嵐 春泉
□鐘哭怪談 美僧の戀 兵志
□伊達騷動 強訴三ケ條 美峰
芝居小說 唐人殺し 竹柴秀吉
明和の昔のある夕、長崎の町中に突如「唐人ごろし」の騷ぎが起つた。港の異國情調を背景とし、傾城高尾を中心に典藏と傳七とが血の雨を降らした物語。
□社會探訪 文士招待 天民
□奇人奇行 死前の長唄 上町閑人
□丹波奇談 蘇生した女 涙華小史
□大阪の成金競爭
□汽車擊退祝賀會
□漫畫指環の行方
挿繪小說 木枯の夜 田中煙亭
忠業同盟の餘波を喰つて職を免ぜられた桂次は生活難と妻の不貞と昔の戀人の幻影とに惱まされ、氣も狂はしく風の夜を愛兒を背負つて彷徨する哀れ悶者よ
▲拾貳錢

# 測量學速成講習錄

新式通信教授を以て測量學の一般を授け測量技師養成速成三ケ月修了の講習生を募集す詳細規則書申込次第無代進呈 東京京橋區南傳馬町 通信工手學校


大邱商業會議所評議員選擧に際しては格別なる御同情と御援助を賜り御陰にて當選の榮を得申候段奉感謝候此段不取敢紙上にて御禮申上候

稻本新臣 推薦者一同

▲正誤 本月十七日發行十六日夕刊掲載の稻木新臣とせしは稻本新臣の誤り


# 日華木材株式會社募集

## 創立ノ趣意

現下木材界趨ノ勢ハ玆ニ吸々タルヲ要セズ今ヤ世界的木材ノ缺乏ハ社會問題トシテ有識者間ニ云爲セラレ木材需給ノ如何ハ住宅問題ト緊要ノ要件トシテ工業資材ト共ニ斯界投資ノ機運ヲ促進スルニ至レリ

滿洲西伯利亞ニ於ケル森林ハ世界蓄積量ノ五分ノ一ヲ包容シ其數無慮三百億尺締ト稱セラレ林業ノ幼稚ハ未タ斧伐ヲ加ヘル事ノ少ク殆ト原始的處女林ト謂フヘク優良ノ材種ニ富ミ實ニ世界的木材ノ寶庫トシテ事業家ノ來リ投資ヲ待ツヤ切ナルモノアルナリ

最近内地ノ先覺資本家ニ依リ當方面森林事業ニ投資セラレアルモノ四五ニ止マラス其額モ無慮二千萬圓以上ヲ公稱スト雖モ未ダ需給ノ要請ヲ滿ス事ノ遙ニ幾多ノ起業ノ將來ヲ期待スル事甚シ

吾人ハ現下ノ狀勢ニ鑑ミ同業者相叫合シ遍ク有志ノ贊成ヲ得テ玆ニ日華木材株式會社ヲ設立シ先ツ滿洲豆滿江流域ヨリ事業ノ步ヲ進メ漸次遠大ノ目的ヲ以テ無限ノ寶庫ヲ開拓セントス

而シテ本社ハ事業界有力者ノ援助的了解ヲ得テ鮮滿同業者多數ヲ株主トセルヲ以テ設立後ニ於ケル會社基礎ノ安定收益ノ確實ハ到底他社ノ企及スベキ所ニアラス本社設立ノ要旨此ニ因ル

## 本社ノ事業

森林ノ伐採木材賣買及委託販賣之レニ附隨スル各種ノ事業及右事業經營者ニ資金ノ貸與

## 公募ノ理由

株式ハ發起人及贊成人ニ依リテ既ニ滿株トナレルモ本社事業ノ實質ヲ普ク江湖ニ紹介センガ爲メ其一部ヲ割キ左記條項ノ下ニ一般募集ニ附セントス

△定款目論見書株式申込書印鑑用紙等ハ左記申込取扱所又ハ創立事務所ヘ御申込次第進呈ス

## 募集要項

資本金總額　金壹百萬圓也（貳萬株）
一株ノ金額　金五拾圓也
募集株數　貳千株（株式總數貳萬株中壹萬八千株ハ發起人及贊成人ニ於テ引受濟）
申込證據金　一株ニ付金貳圓五十錢
第一回拂込金　一株ニ付金拾貳圓五十錢（證據金ヲ併算ス）
申込期間　大正八年十一月十九日より同廿四日迄
募入決定方法　應募超過ノ場合ハ發起人ニ於テ適宜決定ス
第一回拂込期日　大正八年十二月七日

## 發起人及贊成人氏名（いろは順 ○印發起人）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 安東縣 | ○伊藤勘三 | 京城 | ○中野谷秀雄 | 京城 | ○松本豐作 |
| 京城 | ○石橋久太郎 | 新義州 | 中村龍吉 | 新義州 | 增田光平 |
| 大連 | 濱竹松 | 靑島 | 日井八百吉 | 同 | 小山庄三 |
| 京城 | 和田常市 | 井邑 | 浦尾文藏 | 大連 | 秋富久三郎 |
| 同 | ○柏木庫次 | 安東縣 | 浦元畝庫 | 京城 | ○清水繁太郎 |
| 同 | 梶原末太郎 | 京城 | ○山本藤次郎 | 釜山 | 島末慶太 |
| 大連 | 川上賢三 | 同 | ○山本村太郎 | 京城 | 團繁太郎 |
| 安東縣 | 吉井芳之助 | 同 | 山口太兵衛 | 同 | ○須川久彦 |
| 同 | 椿井三雄 | 同 | 大部與四郎 | 同 | ○末森富良 |
| 仁川 | 辻川富重 | 安東縣 | 山形諸計彌 | 同 | ○隅田不二八 |

## 株式申込及拂込取扱所

京城 十八銀行京城支店
同 第一銀行京城支店
同 朝鮮商業銀行
安東縣 安東銀行
同 滿洲商業銀行

京城府岡崎町九十七番地（清水繁太郎方）
日華木材株式會社創立事務所
電話龍山長五三番

# 未決諸問題

## 偉大なる國際聯盟も之を解決するの力を有せず

匈牙利の退去を命じたる聯合國の最後通牒に對する羅馬尼の回答は記錄に値すべき最も簡便なる外交的辭令なり聯合國は一として滿足を與へられず聯合國は羅馬尼の挑戰的態度を承認するか若くは武器に依頼して匈牙利を占領し且又羅馬尼の經濟的封鎖を行ひ其命令を强行するために最上の手段を採用するか二者其一を選ぶべきなり羅馬尼の回答に對する聯合國の回答が此の意味に於ける判然たる最後通牒たるべしとは一般の意見なり然れども某國高官の言によれば事態甚だ解決し易からず蓋し佛國は如何なる場合に於ても羅馬尼と疎隔するを欲せず佛國は羅馬尼より多量の穀物を購入せんと期待せる一方伊太利はフユーメ問題に關し戰端を開くに際し聯合國羅馬尼を以てユーゴ・スラヴに對する好個の同盟國と認め且英米兩國は共に羅馬尼に對し少からざる利害關係を有し居れる他面に於て講和會議は唯匈牙利條約の商議を見るまで右羅國問題を延期する能はず羅馬尼軍隊がブダペストを撤退し匈牙利をして自由に强固なる政府を建設せしめ聯合國が該政府と商議し得るまでは該講和條約の調印は不可能なり羅馬尼問題は聯合國に取りては甚だ煩はしき問題なりガリシア處分に關しても今尚決定を見ず然るに其他の問題にして講和會議の解散前に解決を見ざるもの少からず即ちフユーメ・アルバニヤ問題並にサン・ジエルマンの講和條約中羅馬尼少數民族に關する條款等にして尚又スミルナ占領問題及び露西亞問題の殘留するあり就中露國問題は英米間に溝渠を穿てり即ち英國は該問題を講和會議によりて處分すべしと主張するに反し米國は對露問題を以て獨逸及其同盟國と講和條約を締結する上に何等の關係を有せずとなし露西亞問題は各國外務省に依りて解決せられざるべからずと信じ居れり講和會議にして其決心を撤回せざる限り總て如上の問題は國際聯盟の掌中に殘さるべく偉大なる聯合國民が此際解決する能はざる問題は縱し老練なる外交家の手腕を以てするも之を解決するの力を絕對に有せざるべしと斷言するに憚らず（巴里電報）

# バ氏聯盟演說

國際聯盟委員會は休戰條約記念日を以て倫敦クインス・ホールに開催せられバルフオア氏は沈痛なる演說をなし氏の結論たる過去の絕大罪惡を再びするなからしむるものは獨り國際聯盟のみなりと力說して曰く國際聯盟の敵の多くが今日迄之に代るべき良方法を提唱したるを聞かず之を攻擊するものは畢竟從來の狀態を存續し文明世界をして過激なる衝突を重ねしめ其小康の間野心國をして兵備を盛んにし侵略の機會を捉ふるに放任せんとするものなり斯の如きは斷じて忍ぶべからざる事なり而して世界の國民は國際聯盟に對して同等の任務同等の危險同等の努力を擔當せざるべからず此間若し何れかの大國が國際聯盟條約に對して留保のことあらんか聯盟の前途は爲に暗澹たらざるを得ず予は英國及び文明國の識者が國際聯盟に贊成するを確信す世界何れの國を問はず其責任を顧ふ者は必ずや自ら同一の任務に對し同一の負擔に任ずるの決意あるにあらずんば此聯盟制度の成すべからずして却て根本より破壞さるゝものなるを憂らん（倫敦電報）

# 條約批准投票

米國は來週を以て條約批准投票を行ふ可し（華盛頓電報）

# 併用制採用乎

## 八時間制と四十八時間制

七日の勞働會議の主題たる八時間制に關しては六日に續き議論續出し何等の決定を見ずして終れり唯多少注目に値す可きは伊太利代表者バルデー氏は原則として八時間制を採るも四十八時間制の併用を主張しチエック・スロヴアツク勞働代表タイエルン氏は八時間制を主張しつゝ農民にも及ぼすべく正當なる理由ある時は規定外勞働も忍む可しと言ひ瑞典政府委員フオン・コツホ氏は八時間制の共通的採用を主張し其他諸種の異論出でたるが七日の形勢より察すれば四十八時間併用により妥協點を見出さんとする傾向あり現に日本勞働代表の如きも併用說に贊成なる旨說き居たり（七日華盛頓電報）

# 婦人夜業禁止

## 我代表ベルン條約加入か

日本政府代表は婦人の夜業禁止に就き千九百六年ベルン條約に加入するに決し八日の婦人委員會に其意思を發表し武藤代表贊成せり此結果夜業禁止實行はベルン條約に基き條約締結後一年後となる可し尚八日海軍卿の招待に由り各國代表一行はマウント・バーノンに舟遊びを催し華盛頓の墓に參詣せり（華盛頓電報）

# 梨本宮御歸京

## 參謀本部御轉任

梨本宮殿下には今回參謀本部に御轉任遊ばされ十七日午後遼陽發十八日午前八時大連著大和ホテルに御休憩同十時定期船榊丸にて御歸京の途に就かせられたり埠頭には林關東廳長官以下官民多數御見送り申上げたり、宮殿下は去る四月廿四日御著滿以來八箇月の間南北滿洲御跋涉せられ軍務に御精勵あらせられ過般御健康を損はせられたるも幸に御恢復あり今回の御榮轉を見るに至れり尚御附武官櫻井高級副官廣島事務官北條宮内省屬等なり（大連特電）

# 藤山氏重態

東京商業會議所會頭藤山雷太氏は糖尿病の爲め重態に陷れり（東京電報）

# 綿絲輸入稅撤廢令發布期

十八日の閣議にて綿絲輸入稅撤廢を斷行する事となせるが這は緊急勅令を以てする必要ある爲め十九日開會の樞密院會議に附議を仰ぐ可く又綿布輸出制限も斷行の必要ありとし之亦十八日の閣議にて決定せるが右は農商務省令にて十九日公布さる可し（東京電報）

# 坑木會社成立

滿鐵諸鑛山に坑木を納入する目的の下に資本金三百萬圓の滿鮮坑木株式會社創立の計畫は着々進捗し六萬株の中三萬株は滿鐵に二萬四百株は發起人十二名に殘り九千六百株は贊成人六十二名に引受け濟となり一兩日中撫順にて正式の發起人會を開き直に第一回に二十圓宛を拂込の上創立の手續きを爲す筈なるが本社は安東縣に置き撫順其他に支店の設立を見る可し同社は特殊會社として一般に有望なる者と認められつゝあり（撫順特電）

# 對西伯利政策

## 一變か

オムスク敗退の結果オムスク政府の撤退は我對露政策上更に積極的方法を講ぜざる可からざるの地位に起たしめたり我國が露國に對しては

**特殊地位** にありて最初より極東の秩序維持と治安の確保の爲めに物資の供給、留紙の整理等に努力せるも極東方面にありては或は社會革命黨、市民士黨の如きものあり或はガイダ將軍の如き機會を覗ひ居れる士ありて紛擾に極東の安寧秩序を確保するを得ず勢ひ中心勢力の確立擁護によりて其の確保に努めざる可からざるを以て此意味に於て夙に我帝國はオムスク政府の確立によりて極東方面秩序の維持、治安の確保を期しおれるも今回のオムスク政府が敗は漸く此計畫を阻止せしむるものありオムスク政府がトムスク平原物資擁護の爲め第一戰線をウチニコラエフスク方面に退くとせば勢ひ政府諸機關は敵に近き地たるイルクーツクには東遷し能はずして政府諸機關は民衆に好感を有せざる土地に民衆なくして存在するの危險に迫らざるべからず

**此際帝國** がオムスク政府の瓦解の下に我軍を以てオムスクの警戒に任ずると共に極東方面に於ける中心勢力の擁護に努め以て極東の秩序治安の維持を計るは最も適切なる處置にして特殊地位にある我國の此行動に對しては列國亦何等の異議あるべき所なかるべしとの議論陸軍部内に在り更に進んで斯の如くせんには目下の西伯利派遣軍を以てしては到底不可能なるを以て更に增兵すべしとの事に關し西伯利派遣軍司令官大井中將よりの報告に基づき大體の意向を決定したるもの、如く十三日の原首相の西下は或は田中陸相と打合せの上西伯利出兵增加の議を閣議に外交調査會の議を經て實行せらるゝにあらずやと觀測するゝに至れりと（東京）

# 故魯庵伯の遺骨を奉じて（下）

加藤房藏拜記

距寺約三町の處に丘陵あり里人呼びて山崎山と云ふ墓地は其の高地の中腹を鑿りて設けらる高さ十數丈にして方數十步の一小區域なり西南に面して遙に山口町の市街を俯瞰せり此の日近村の老幼男女擧りて墓地に參拜し知ると知らざるとの別なく平らに葬の勞を助く土工は專ら山口縣の工兵之に當りしが殊に秩序整然として規律正しく且つ敏活に行はれき昌福寺内正殺之墓と題する墓標塚上に立てられ兩陛下並に東宮殿下より下し賜ひし生花が其の左右に配置せられしは正に午後五時晩鴉啞々として疎林に歸るの頃なりき村民の墓前に參拜するもの哀慟の色其の面に現はれて恰も父兄を喪ひたるもの、如く誠心至情の流露するところ彼の繁文を巧にし修飾を施して世間に衒ふものとは其の選を異にす埋骨の地を此に選まれたる由ありと謂ふべし伯は國家を以て一念となせる人なり渾身是れ忠君愛國の結晶と謂ふも過言にあらず、皇室に對する忠誠に至りては蓋し天下第一人者と稱すべく敬神の念に厚きこと亦恐らくは伯に過ぐるものなかるべし、されば伯の葬儀は多分神式を以て擧げらるゝならんと人々思ひ設けたるに佛式にて行はれしには意外の感をなせしもの少からざりしが如し然れども是は別段不思議のことにあらず元來皇室を尊み神祇を敬ふのことは日本の國民たるもの、自然の情當然の務めにして貴賤貧富の差別なく何人も齊しく有する處なり現世に於て安心立命を求め未來に於て冥福加護を祈るのことゝは全く其の趣を異にす世俗輙もすれば神道を以て宗教と誤認し勿論宗教を以て自認する神道の流派もあれども屍體を神葬するを以て神道の本旨に合へりと思惟するものあり多くの者が神葬式を行ふことを以て自ら忠君愛國ブルことは[illegible]山縣公の葬儀に際し神葬するもの、皆く敬神崇祖の大義を知る處なりとせず遺骸を神葬にすると佛葬にするとに於て毫も相關する處にあらず伯の葬儀が佛式を以て擧げられたるのこと少しも異とすべきにあらず

遺骨山口町に入るの日吊旗全町を飾り近郡の士女悉く禮裝を用ゐ沿道に堵列して之を迎ふ行列の過ぐる處肅然として一糸紊れず全町闃として音聲を聞かず僅に馬蹄の響きを耳にするのみ絕ねて喧囂なく宛も深山幽谷の中を行くが如く嚴肅を極めたるは地方人士の伯に對する敬愛の情如何に深厚なるやを推知し得べし、伯の世道人心に對する意見及び政治上の主義方針に就ては[illegible]變遷に對し人心の趨向に關して憂慮措く能はず曾て予は親しく其の所論を聽き數語を受け言々句々今尚耳に在り蓋し世界の大局を達觀し帝國立國の大策を立つるに於て其の頗る最も偉大なるものありしを疑はず[illegible]

伯の[illegible]いては[illegible]今や思想は日一日に危險を加へたる[illegible]國家多事多難の時に方りて伯の長逝に遭ふ國家の爲め惜みても餘りあり、されど逝くものは返らず之を如何にせん伯の英靈は安らかに此の地に眠れり仰ぎ願はくば東の方皇室の鎭となり西の方朝鮮半島を守護したまへ

# 京商會頭問題

## 美濃部氏奈何

京城商業會議所評議員改選期切迫し新會頭に何人を擧ぐべきかは目下問題となりつゝある關係方面に於ても[illegible]の有力筋より東上中の美濃部總裁を推すべく相當の方法を執りたるに美濃部氏は就任の意ありし由なれど更に東京にある原田現會頭より美濃部氏の承諾を勸め又最近大阪に於て釘本副會頭は美濃部氏に會見し會頭就任の内諾を求めたり此の事なるが結局美濃部氏は態度を言明せず來る二十日歸城するにつきそれまで回答の保留を要したり諸種の關係は美濃部氏の承諾困難ならずやと推せらるゝにつき美濃部氏愈々辭退に決せんか副會頭取三島太郎氏を推さんとの說もあり唯三島氏は健康佳ならず又その平素の持論より見て就任を肯諾するや否やは疑問視されつゝあり從つて結局は釘本副會頭の會頭就任を見る事となるべきか

# 三會社認可

豫て出願中の慶南論山郡所在朝鮮酒造株式會社々業目的變更の件及法聖浦鑛産株式會社（全南鑛光郡所在）營業目的變更の件並に松田[illegible]の郡山に係る合資會社[illegible]設等の三件はそれぞれ十一月十七日附を以て認可の指令ありたり尙松田氏出願の同社は本社を[illegible]を以て諸機械器具販賣を爲すものなりと

# 興鐵株割當期

興業鐵道にては目下旅行中の谷委員長十九日歸城につき公募株の割當を來る廿二三日頃までに行ふ由なるが大體按分率によりて之を割當つる方針なりと

# 東亞商工申請

釘本藤次郎、小杉謹八、古城菅堂、若松鹿之助、松本勝太郎氏等を發起人とせる東亞商工株式會社は資本金百萬圓にて土木建築請負建築材料其他販賣並に建築用品の製造を目的とし十七日設立認可の申請をなしたり

# 朝日醸造注文

朝日醸造會社にては工場は燒酎醸造機械を械造中なりしが燒酎醸造機械は初歲せる一事變作業を繼續して一年七千石醸造の計畫を捨て一年一萬四千石醸造機械を購入するに決し注文を了したるが右機械は能力の伸縮自在にて市場の需要狀況により相當量を醸造し得る由

# 大正土地申請

釘本藤次郎、赤萩與三郎氏等を發起人とせる大正土地建物株式會社は資本金百萬圓を以て土地賣買及信託其他土木建築設計及監督を目的とし十七日認可申請をなしたり

# 最近金融狀況

朝鮮銀行調

週末の大阪組合銀行本支店の預金總額は十二億六千二十六萬圓にて前週末に比し七百餘萬圓の増加なり然して週間總切手形交換高は金額三億九千六百九十四萬餘圓其枚數八萬三千三十四枚にて前週間に比し金額にて一億一百餘萬圓枚數にて五萬四千二百九十四枚の減少なりコールは總分歡調を帶び翌日拂歩合は錢二厘乃至二錢一厘二毛なりしは前途[illegible]の資金需要を見込みて回收せし額多き[illegible]に依る（大阪）

# 京城局交換排渡

郵便局十月中の京城局交換所に於ける交換排渡總額は[illegible]三十四萬五千九百册八圓にして之を昨年同期二百九十圓、取扱件數[illegible]七國此の排渡總額三百三十八萬三千二百三十二圓、共取扱口數一萬五千六百九十四圓にして之に昨年同期の數二萬二千六百二百五十六圓、取扱口數[illegible]は金額に於て二百〇一萬六千八百十九圓を口數に於て千八百八十八口の增加せり

# 府尹郡守會議

京畿道府尹郡守會議第二日は十八日午前十時より道廳會議室に於て開催、指示に對する協議事項ありたるが第三日は[illegible]の指示及び協議事項の説明に對する指示の廿日は各府尹郡守打揃ひ京城府に於ける長岡拓殖會社經營の農事地等を視察すべしと

# ウ博士歡迎會

教育會有志者發起のもとに十八日午後四時より本町來青閣に於て目下滯城中のウーツ博士歡迎茶話會を開きたるが會する者は松永、坂田鴨海、[illegible]正寛、大垣丈夫、ブロックマン、丹羽青年會幹事、加藤本社長諸氏を始め其他十三名にしてデザートコースに入るや發起者總代[illegible]長一同を代表して挨拶を述べ終つてウーツ博士の鄭重なる謝辭あり歡談の裡に六時散會せり

# 國分局長出張

國分三亥氏は十七日附往復四日間の豫定を以て分監敷地調査の爲め義州に出張すべし

# 鈴木隆氏卒去

逓信[illegible]鈴木隆氏は先般退官後三重縣津市に隱居中の處老病にて去る十五日午後一時卒去せり氏は明治四十三年東京府内務部長より忠淸北道長官として渡鮮し大正五年慶北[illegible]長官に[illegible]十月退官せり享年七十有一

人事消息

▲中興南氏（京村[illegible]普通學校長）渡米中なりし氏は十七日午後七時二十五分南大門驛着列車にて歸城

# 鳥瞰錄

米國で過激派の大陰謀が[illegible]一網打盡に縛せんとする[illegible]米國政府は一味徒黨を捕縛するやら大に驚駭[illegible]▲のみならず[illegible]過激派を嫌惡し寸分の同情を持たないのは此の荒瀬治でも判斷が出來る▲此が西伯利の過激派に對して米國が從來頻動的であり同情的であつたのは大きな矛盾とせねばならぬ▲十四箇條イクオールのゼロの方針から割出せば矛盾も敢て何とも思はぬかも知れぬ▲けれども國内では嫌惡するも他國に於ては此の限りに非ずと云ふかも知れぬ▲之れも一種の好奇心と見ればあり相な事だ▲國には能く不向きであると無理に事柄を捻向け直す連中もあるからナア▲先達ても佛國から派遣されて來て居た飛行將校の一人が歸國の途次香港に上陸した▲すると早速一人の排日新聞記者が訪問して來て日本に於ける御感想はと聞く▲佛將校は上下一般から厚遇を受け日本は實に愉快な國だと語つた▲が之れは排日紙には不向きなので記者は出放題に日本の悪評を佛將校の談として紙に掲げた▲之を見た佛將校は大いに立腹して直ちに記者を呼び付けて不穩を詰つたので流石の記者は低頭平身恐れ入り謝罪文を差入れて漸く事濟みとなつた▲此顛末が邦字新聞にスッパ拔かれたので流石の排日紙もギャフンと參つた▲之等は捻向けそこないの一例である斯う云ふ記者達の云ふ事を鹿面目に信じて居ると飛んだ事になる▲だから彼方の事は能く究めて說明するのが必要だ。

憲に死刑要求

仁川期米

海先四前に移れば當中出來ざるも向鮮人筋の賣物衰へず[illegible]

東京期米特電

神戶期米特電


正則英語學校々主 齋藤秀三郎先生著

# 熟語本位 英和中辭典

再訂記念

◇新學期三萬部再訂記念版

特價金參圓

定價金參圓參拾錢郵稅內地十八錢
中判千六百頁總布函入製本頗優堅

特價期限 自大正八年十一月一日 至同年同月三十日

齋藤英和なる語は今や英和辭典の代表的名稱となれり

發兌以來滿天下の本書に對する白熱的大歡迎は僅々數年を出でずして能く廿萬部を賣盡すの盛況を呈し出版界を驚倒せし一事之れを實證して餘りあらむ。

◇齋藤先生は我國に於ける英語學の歷史に一新紀元を畫せし人。其心血を濺がれし吾が英和中辭典が從來世に行はるゝ類書の缺陷不備錯誤等を救濟是正して八面玲瓏の域に達せしめたるは今更喋々を要せざる處而も著者不退轉の大精力の結晶は今回更に再改訂版の出顯を促進し錦上花を添へて將に江湖に見えむとす。

◆近時諸物價就中紙價印刷費の暴騰は前代未聞の趨勢を示し從つて類書其他の出版物の値上が坊間の物議を釀成せむとするも亦止むを得ざるに出づ而も弊社は秋季の新學期を機とし一は以て本書の完璧を記念し他は以て未だ充分に本書の恩澤に浴せざる人々の爲めに實に製本實費にて僅々三萬部を限り極めて短期の特賣を決行せむとす如斯破格の廉賣が向後永久に繰返さる可からざるを知覺せらるゝ諸君よ乞ふ此絕好機を逸し賜はず賣切ざる內即刻購求して其恩惠に歡喜せられむ事を。

特價締切後は定價値上げを斷行す（但參圓八拾錢に改正）

□本書內容見本□ ー申込次第無代進呈ー

今日即刻電話又は端書にて申込め

電話神田長二〇四五番 振替東京二六三三一番

特價大提供

◇發兌 東京神田三河町一丁目 正則英語學校出版部 日英社

建築技術者養成 今や建築技師大缺乏 何人も一ヶ年の期間に本會の講義錄を卒業せば建築技術一般に堪能の士となる[illegible] 東京九段飯田町 帝國工業教育會

◎字探し募集 萬年筆レターロ 何んと云ふ萬年筆を御使ひ居ますか？ 賞 正解者に限り[illegible] 解答及送 ハガキに限る[illegible] 主意方法 [illegible]

京日案內 普通一回前金七十錢 特別一回前金[illegible]

社員招聘 外交 [illegible]

開店 八雲

女事務員[illegible]

電話買入 坂本

內外勤社員募集

古本高價買入 文光堂書店

不要品卸販賣

年金 江村屋本店

# 國境横斷旅行（三）

## 甲山の長平山城址と女眞の二人の女豪傑

## 甲山邑から惠山鎭へ

鐘城から惠山鎭へ

昔の城内は薯畑と成つて居る　砂塵を飛ばす一臺の自動車

惠山鎭にて　特派員　伊藤韓堂

甲山邑の東南に方つて長平山と云ふ小高い山がある。鮮老の語る所によれば、昔、

### 女眞の時代に

二人の豪い姉妹が居つて、姉の瓢姑（ハルミ）は此の長平山に城を築きて四方を定め、妹は甲山川を隔てた對岸に城郭を設け倶に北の地方の王を以て任じた。姉妹共に豪傑だつたが姉は妹よりも遙かに豪かつた。＝と傳へられて居るが、其の時代、其の婦人等詳しい事蹟は全然傳はらず、たゞ『二人の女豪傑』として長平山の遺跡を語る唯一の資料として傳へられ將た此の地方の童話として傳へられ

### 何等の記錄に

も留まらず、邑誌にも、たゞ『長平山上有城郭趾甲州高戸時居此云石築周圍一千六百尺高九尺』と錄されて居るのみである。記者は甲山邑到着の翌日惠山鎭行の自動車に便乘の便を得ることに成つたので自動車到着までの時間＝三四時間＝を利用して郡の財務主任佐藤政藏氏等と共に此の長平山登山を企てた。共同墓地から續く細い山路は山菊の花盛りで、凋みかけた撫子は既に半ば地面に倒れ萩との繁みから時々

### 雉子が飛出し

て一行を驚かす

山は下から見たよりも遙に嶮しくて這ひ上がるやうにして漸く上り詰めると峻嶮らしい石壘が今も僅に頂上を取り圍んで三四町歩もありさうな城内は、一面の馬鈴薯畑と成つて居る。昔は天水を貯へた溜池も今は殆んど埋もれて了ひ又飲用水に充てたといふ井戸の水も涸れて形ばかり殘つて居る。ハルミと呼ぶ女豪傑＝自ら陣頭に立つて三軍を叱咤した＝其の女傑の風貌を偲ぶべき材料は甚だ貧弱で、樓閣の遺跡らしいものも無ければ、

### 瓦の片一つも

見當らぬ。絶頂に建られた三角標の下で少憩して山を下ると西徹に『高麗彭將軍碑』及び『故隊馬盛剛就之墓』などといふのがある。宿に歸り着くと久原の自動車は特派の爲惠山鎭に行く甲山銅山所長島田利吉氏と同所の諸俣武夫氏と夫から久原房之助氏を社長とする共保生命京城支店の松岡貞良氏とを乘せて三時間許りも前に到着し記者の下山を待て居たが待ち憎んで

### 既に出發した

との事である。時間の掛け違ひから飛んだことになつて了つた。自分の馬は人に乘つて行つて貰つたので後に殘つた荷物の始末にも困る、早速馬房に驅け著けて馱馬一頭を雇うてボクリ〳〵やつて行くと前方から砂塵を飛ばして疾走して來る一臺の自動車…、それは紛れもない久原の自動車で、一行は七里程進んだ含井里方面で漸く目的のため下りたので、其の間に迎へて來たのであるさうな

### 厚意を感謝し

て自動車に乘り込み惠山鎭街道を疾走して一行に合し峻嶮を踰へて惠山鎭に著いたのは夜の九時過ぎであつた（此項終）

## 飛行材料陸揚終る

練馬東京間の飛行に使用すべき飛行材料は十七日午後門司に着陸揚げを了したる旨東京滯在中の派遣委員の下に入電ありたり（東京電報）

## 費用は皆府民の頭に

### 滯納處分に要する督促狀だけに一萬六千圓

### 此金で簡易食堂が出來る

納税成績の向上に就ては京城府でも不斷の努力と研究を續けて居る右に關し當局は語る「府内十二府の中納税負擔額の一番低いは馬山次は清津而して第三位は京城である然るに京城は督促狀發付數の多き第一位なるは眞に遺憾の外ない

**其の原因** は要するに府民が少しの注意をなせば除く事が出來るのである年々府の財政的事業は殖へる支出は嵩む然に近來物價騰貴の爲め職員増俸の必要もあり其他日常消耗品の騰貴甚だしく勢ひ増税は免れないとは云へ一面には極力經費の節約を圖り苟くも冗費は之を除き寸時も其の存在を許さんのである京城府の發付する督促狀は一年に約二十萬通此内四割八分通の督促狀を出し滯納處分をすれば此費用がザット見積つて一萬六千圓の驚くべき巨額に上る此金は天から降りもせず地から湧きもしない皆府民の負擔する

**税金の内** から支出して居るのである此一萬六千圓を積極的事業に投ずれば或は小さな簡易食堂の一つ位は經營が出來るであらう此冗費をはぶくべく過般の第三期戸別割徴税に際し職員總出にて各町の

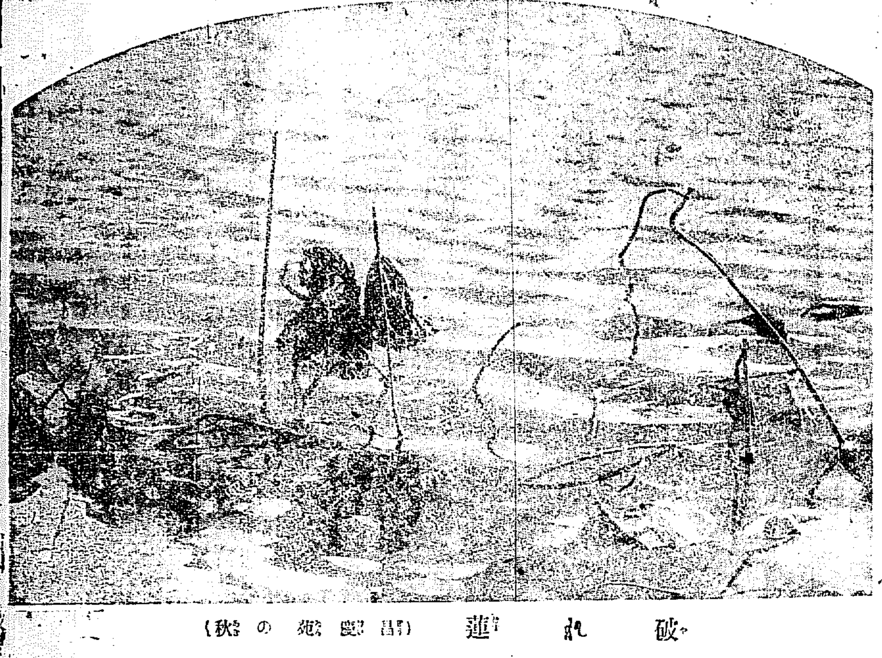
**受持擔當** を定め大々的に督勵をなした結果頗る好結果を得て督促狀の如き例年の半數に減じた此度發付した府税第二期に對しても一層周到の督勵をする筈である、滯納者中には納税を早くすると餘裕があると見られて年々税金が上ると云ふて故意に納期を

**遲滯させ** る者がある之は沙汰の限りである納税額の査定に就ては會税員が充分精密なる調査の上公平なる賦課に依るのであるから異議があれば本人出頭して堂々と申出るがいゝ」

## 開城の狩獵大會

なか〳〵の盛況

開城狩獵會は十六日開城郊外に於て狩獵大會を擧行したが非常な盛況で各自獲物の數を誇り頗る…午後四時半には全部法院上の…



破れ蓮　（閑慶鋭の秋）

## 緩衝機（投書歡迎）

### 一擧兩得　吉井正夫

私は細々と米屋を營んで居る人間であります、物價騰貴！此の言葉も人々の耳にあまり感じないやうになりました、騰貴の對策としては御上でそれ〴〵苦心なして居られます、滿鐵の調辨所、遞信局の購買組合、其他何々の共同購買、又府廳では近々小賣商人泣かせの公設市場を御開設と承つて居ります、役人樣方も仲々御苦勞の事と御推察申上げます、然し如何程役人方が心配して下さいましても到底一家の主婦が眠つて居つては駄目です、この物價騰貴の折柄例へば來る八百屋や魚屋や其他種々の御用聞に頭をしやくつて注文！生ずに配達を受け通帳に附けて行かせる、食料品なり總ての物が通帳（掛）で買ふ程損な事はありません、小賣商人は通帳の家は現金小賣値より二分乃至五分位迄は高く賣つて居ます、私共は掛で二分や三分損をするより、値段を少し勉強して現金で買つて戴く方がどの位喜ぶかわかりません、午前中主人を役所なり會社へ送り出した後、朝市なり小賣店に出掛け現金で少々でも値切つて御買ひなさい、積り積れば一ケ年には大した額になります、公設市場が出來ましたら奥樣の懐を引張り出して早速御出掛なさいませ、運動にもなり經濟にもなります、一度現金で御買ひなさると大分御安くなります

### 舊式な歡迎　敏感生

毎度の事ながらお役人や有產階級の血の巡りの惡るいには呆れる、今度來る伊太利飛行隊の歡迎會を朝鮮ホテルに開く相だが之こそ山國で海魚を御馳走するやうなものだ。ホテルで西洋人を御馳走して喜ぶだらうと思つたら大違ひ、朝鮮ホテルは京城に在るからこそ立派で日本人が喰ふから料理も甘いが本場の伊太利から來たのでは餘り大した自慢にもならなからう、それよりはズット砕けて純な日本料理を日本風な場所で喰はせゲイシヤサンにでも取持たせたらどんなに有頂天になつて喜ぶか知れない、未だ餘日もあるやうだから歡迎委員先生一番考へ直しては如何です

## 京中では現狀維持

### 學生の制服は廢止されても

### 經濟問題以下研究の餘地があると柴崎校長は語る

物價騰貴に伴なふ生活難の聲高いので大臣中の中橋文相は學生制服を廢止し和服着用を奬勵し…しからずと説いたに對し一部では和服にては兵式體操をなす上に動作の

**敏活を缺** くとか和服は洋服に比して却て高價になるとか兎角の批難もある此の問題に對し京城中學校では如何なる方針であるか柴崎校長は語る「本校では服裝問題に對しては慥か…

**更衣季に** 學生が新調を要する場合等に…臨時和服を着用せしめるといふ方法は何うか…和服着用は如何なるものでせうか服裝の如何は其の影響する所直ちに動作の上にも表れ延いては性行の上にも表ることになります經濟問題以外にも猶研究の餘地あると思はれる

**修理の点** から云ふても小倉洋服なれば慣習上家庭なり洋服屋なりで繼ぎを當ても見惡くないが和服となれば繼ぎを當てることは出來ない和服に繼ぎを當てることは家庭に於いて第一に母が反對しませう」云々

## 不似合

な新しい頭腦の持主であつた…

…餘命を擲たんと留任した…

## 一巡査から道長官

### 故鈴木隆氏

至誠の念厚く寺伯の信任を得た

故人になつた鈴木隆氏は千葉縣の生れで最初微たる一巡査から身を起して勅任官に至る迄五十年の官吏生活中に一回の惡聲をも聞かず終始一貫して奉公の誠を盡したのは稀に見る恪勤の人と推賞するの價がある。深く氏の人物を知らぬ人からは

**老猾だ** とか處世術が巧みであつたとか種々の評判も受けたやうであつたが氏は決してそれと反對に極めて眞面目な至誠熱實の精神に厚い人物であつた。氏は寺伯が總督時代に赴任して來たのであつたが深く伯の信任を得たに就ては決して處世術の然らしめた譯ではなく氏の

**至誠が** 伯に認められた爲めで詰まり此の點の共鳴した…

…地價修正の祖期案が道長官會議に懸けられた時に席上一人として異を唱ふる者がなかつた際進んで

**反對し** たのは氏一人であつた、又氏は頑冥朝鮮の巣窟と云はれた慶北の地に永く道長官として鮮人を勸導し…新聞紙を通じて内鮮の融解を計るやうと努力した等は老齢に…

## 控訴す

### 忠南萬歳組

被告以下三十四名

去る四月四日忠清南道瑞山郡…にて數百名の群衆と共に…

## ウーヅ博士講演會

聽講隨意

（演題）勞働問題と社會事業

本日午後四時より日出學校に於て

主催　京城基督教青年會　每日申報社　京城日報社

## 義太夫界

…

## 犬が轢死

十八日午前十時五十分頃…南大門通五丁目九十…

## 枕探し

…

## 賭場崩れ

…

## 郡書記蔵らる

…


銑鐵　鋼材

三菱製鐵株式會社　兼二浦製鐵所

特壹號銑　壹號銑　貳號銑　三號銑　新型銑　荒平銑　鹽基性爐銑

等級區分ペンキ塗色別　黃　白　青　赤　ナシ　以入　線

新型銑賣出　御使用上破碎極メテ容易ナル樣出銑ノ際厚約一寸巾約三吋長サ約三尺ノ短冊型ニ流レ込ミタルモノニテ御需要家側ノ好評ヲ博シ居候モノニ付各種銑同樣不拘多少御註文願上候

種類　鋼板及各種型鋼　但造船汽罐橋梁建築用各種

寸法　鋼板　厚十六分三吋以上一吋　山型鋼　三吋×三吋　三吋半×三吋半　四吋×四吋　五吋×五吋　溝山型鋼　八吋×三吋半　九吋×三吋半

規格　遞信省造船規格、帝國鐵道院規格、英國ロイド協會規格、當所規格及一般無規格

屑鋼　鋼板其他圧延屑鋼ハ農具及一般鍛工用材料ニ適ス

●當製鋼工場ハ英國ロイド協會指定工場ナリ●

鋼材在庫　鋼板　三×六　四×八　五×一〇　及巾八呎長サ三十二呎迄　山型鋼　ハ各寸法共長サ六十呎迄在庫豐富ニ有之其他各種型鋼共寸法御高諭ニ應シ製作可致候間多少共御用命願上候

特許代理　特許局審判官　特許辨理士　正五位　工學士　押田豐　事務所　大阪市北區堂島濱通一丁目　電話…　出張所　東京市小石川區白山御殿町

京城府蓬萊町壹丁目　京城倉庫　經營者　中村運送店倉庫部　電話九一五番

謹啓　各位益御清適奉慶賀候陳ば弊店儀多年御愛顧を蒙り居候御得意樣の甚大なる御後援を辱うし今回前記市村倉庫の營業を繼承京城倉庫と改稱し十一月十六日より弊店に於て營業することゝ相成候就ては誠實を旨とし運送部同樣御引立の程偏に奉希上候　敬具　大正八年拾壹月　日

京城南大門驛前　中村運送店　電話一一〇番　滿鐵承認運送店　朝鮮總督府鐵道局指定貨物取扱人

拜啓　秋冷の候益々御清榮の段奉慶賀候陳ば弊倉庫部開業以來特別の御眷顧を蒙り御蔭を以て逐日繁盛の域に進み候段偏に高堂初め各位御愛顧の然らしむる處と深く感銘罷在候然るに當度都合により倉庫部及び運送部共之を共益社外八名に讓渡し更に倉庫部は中村運送店に於て經營せらるゝ事と相成本月十六日より引續き營業可致候間相變らず同店に御用命仰付け被下度先は永年の御厚誼を感謝仕候と共に將來益々御愛顧御引立の程奉懇願候　匆々　尙弊倉庫部發行の倉荷證券は來十六日より廿五日迄の間に於て中村運送店の倉荷證券と御引換被成下候樣願上候

大正八年拾壹月　日　市村倉庫部　市村貞雄　支配人　西島峯二郎

活字　擴張の爲め特價販賣　京城明治町貳丁目　櫻井活版製造所

金物鑛油石炭煉炭材木青竹セメント土管耐火赤煉瓦各種長水院無煙炭　朝鮮商工株式會社　平壤本町　電話…

水道瓦斯鐵管並に水道用器具諸機械製作並に修理鐵骨架構工事一式　同　鐵工所　平壤柳町　電話長六〇三

耐火煉瓦　赤煉瓦　各種シャモット　土管　同　煉瓦製造所　平壤橋口町　電話長二…

新荷揃　專賣特許　不知火　不知火は在來の石油厨爐の如く不便な物でなく旅行や不時の來客其他火急の場合等御座敷の上で即時に湯も沸き料理も出來る便利なる品にて既に定評あり是非御試用を乞ふ

定價　家庭用　旅行用　湯沸

此の圖は旅行用三號　京城太平通　其の他鍋拔皿拔等も取揃へ居り

發賣所　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

內科　婦人科　旭町壹丁目（京城府廳裏通）　イマモト醫院　電話二八五二番

熊平洋家具は優秀との賞讚を受く　京城　熊平支店　電話…　振替…


下關期米特電　東京株式特電　…

# 秋の蜘蛛 江見水蔭

二七 押畫 近藤紫雲

老壯士榎宮忠策は、ハイカラの痛がるにはすこしも同情を加へず、氣焔を吐く度に捻上げた手を、一分〳〵と高めながら、『斯ういふ處へ奉公に來る少女の中には、浮いた心のものばかりぢやア無い。種々の事情の爲めに、是非無く來てゐる人が無いとも限らん。此瀧子といふ娘の素性は、吾輩少しも知らんけれど、定めて親は高潔の士であつて、現代の如き、フワ〳〵して、まるで石鹸玉で出來た樣な世の中に容れられん爲に、貧困に窮死したかも解らんのぢや……

其遺子が、貧苦に惱み、母の生活を助ける爲に、恥を忍んで來てゐるのかも解らんぞ。身分不相應の衣服が着たかつたり、寶石入の指環が嵌めたかつたりして、所謂、虚榮心を滿足せしめる爲に稼ぎに來てゐる、お前達の樣なのばかりと思つてゐると、それは大間違ひぢやぞ。解つたかッ』と吸鳴る度にハイカラの眼へは唾が飛んで、宛ら瀧飛沫の樣。

瀧子は見兼ねて中に入つて、

『叔う、勘忍して上げて下さいまし。矢張元は、妾が悪かつたから起つたのですから……』と眼顔でも放して下さいと依頼をした。

『おう、貴女が悩むなら、餘う海容してやらう』と初めて榎宮は手を放した。

ハイカラ紳士は餘程酷く捻られたと見えて、手を曲げられた儘、奥の方へ逃げ入つた。

ミルクチョコレート 金鶴香水は 富士製菓株式會社

今までは人質を取られてゐたので、其方に遠慮して肉遊しなかつたボーイやコック。既うそれが無く成つたので、氣が强い。

『どうも店先で亂暴されては困ります。さア麥酒代は好いですから、早く出て行つて下さい』と老壯士を大勢を頼みにして、追出さうとした。

『こらッ、麥酒代は入らないとは、人を侮辱したものだ。榎宮忠策は、そんな賤しい者ぢやアないぞッ』と跟蹌くのを洋杖に縋つて踏耐りながら云つた。

『何でも好いから、サア早く出て下さいッ』

一人はボンと榎宮の肩を衝いた。危く尻餅をつく處を、瀧子が抱へて留めた。

『無禮なッ、何するかッ』と榎宮が洋杖を振り上げた。

『何が無禮だい』

コックや出前持は箒や棒を持つて之に立向はうとした時に、二階の食堂からトン〳〵と成勢好く階段を降りて來た一人の大學生。

それと見て。

『あッ、先生、如何なさつたのですか』と云ひつゝ榎宮の前に立つた。

『おう、好い處へ、濱君、來て呉れたッ。此奴等が吾が輩を無禮するから、それで憤慨しとるので……』

『や、先生、それは彼れ等の大いなる誤解です。後で謝罪させます。併し先生、這んな者達を相手になさつては、矢張先生の御人格に係はります。まア先生、兎に角此處を出ませう。其處まで私がお供します』

『や、君がそういふなら總て委せる』

濱と呼ばれた大學生は、ポケットから五十錢銀貨三つばかり摑み出して、酒場臺に擲きつけて。

『さア、先生の麥酒代だ。不足だつたら今度來て拂ふ。餘つたらチップだ……併し、貴樣達、客に對して上下の隔てを附けるのは能く無いぞ。服裝で身分を區別するのは古い頭腦だぞ、ボーイやコックは新智識の者が多い筈だが、此家のは如何したものだ。この先生は、正しい道ばかり歩いてゐらッしゃるから、金持ちに成られないでゐるのだと云ふだけの事で、決して麥酒を唯呑んで行く樣な方では無いんだ。イヤ、お前達の眼に人格の見分は出來ないのは當然だ。わが榎宮先生の眞價は、解いて聽かしたッて分かるんぢア無かつた。』

濱大學生も多少醉つてゐる。興奮した顔を榎宮の方に向けて。

『さア先生、お供致しませう』

人參エキス 京城本町壹丁目 電話一四八〇・一八七〇番 津村兄弟商會

産科 婦人科 二宮醫院 京城南米倉町電話二〇〇 醫學士 二宮亮吉

## 日報歌壇

### 病床より 草野露彦（京城）

ひそやかに枕邊に桑摘き妹は哀しき眼をしたりけり

臥りゐて朝な目醒めば垣越しに子等が『さんぽの歌』など聞ゆ

牛乳をすゝりつ朝の淋しさを紛らふ母に今日も告げなくに

床に臥る朝をあかるく牛乳すゝりつ窓のかなりあ鳴く聞く

玻璃越しに秋の雲見ゆ臥りゐて床にさみしき欠伸せりけり

毛布被り獨り臥て學校のピアノに輕く拍子とりにけり

學校のピアノ忙しく聞入りてアカシアの木の間に夕日淡し

午休み窓ゆ首出し歌うたふ女學生の顔のなかしきいろかな

一夜に窓ゆ首出しはしやぎつゝ歌うたふなりかなしき生徒

眼醒めれば午後の四時なりはしやぎつゝ生徒等歸るらしわがぬる窓下

はしやぎつゝ窓下を歸る生徒等に心さみしく床にはこもる

コスモスの如に淡くしろかけの風に[illegible]

## 郷愁 日暮 浪夫（元山）

牧人詩社の群れよ此の旅人の歌を受け給へ

遠く〳〵來つるものかな夕暮の航海燈の淡きかなしみ

夕暮の白き渚を歩みつゝ心頼りに故郷を懐へり

はろ〳〵と暮るゝ渚の砂白くわが足音のかすかなるかな

ほのかなるわが郷愁を運びつゝこかゝる日のかゝる旅なれば靜かなる物思ひせむこゝの濱べに

この海邊に秋の風吹く故郷の浪速の町の並樹路のアカシアの葉も散りにけむ今は

故郷に悲しき事を殘し置き遠くの國に來たれど來つれども

かの郷會の珈琲店とテーブルと熟きカフヰーを思ふ夕暮

旅行かむ今ははかなく涙ぐみ夕暮白き渚傳ひゆく

親しくもあが見たりける桐の木の今朝はあかるし葉の落ちにけり

ろーもさみしき花が遠くもろ夕の空に芙蓉花咲きの一に咲きいで盧さむきかも

雨霽れの冷たき空に白芙蓉ほのかに今日は雨さへ降れり

風仙花散りてさみしも立窓の紅き盛りを人に告げもやらなく

おのづから秋の深みてコスモスのらに咽きぬ縁に出づれば

## 新刊紹介

▲桂大將傳（杉山茂丸著） 桂大將の偉な生前故大將と緣故深かりし杉山茂丸氏の叙述せるものなり一面に於て此の書は明治後半の政治的秘録として讀世の偉傑が興帝國の活舞臺に起ちて國政を縱横に調理せる事蹟を遺憾なく公開せられたるものなり世人未知の奇談珍事も多く讀む者をして巻を措く能はざらしむ、而かも生前多く世人より誤解せられたる將軍の赤誠書忠は眞に掬すべしとて迎たしむる概あり全巻六百八十八頁總ふり假名付の趣味ある讀み物にして在らゆる社會の歡迎を受くべきなるべし（一圓四十錢、東京博文館）

▲國柱新聞（二六二） 田中智學師の國柱會より發行せるもの痛快にして多趣味なる宗教雜誌なり（十五錢、東京下谷櫻木町師子王文庫）

▲ツーリスト（七の六） 旅行趣味の優美なる雜誌にして汽車中の共同生活（木下淑夫）ホテル問題（諸名士）曼珠沙華（高濱虚子）朝鮮行（長岡さみ子）其他多趣味なる記事多く英文欄は尺八の話、日本へ、仇討外數項（四十錢、東京驛内ジャパン、ツーリストビューロー）

▲少年日本歴史（大町桂月著） 平易簡明なる日本歴史なり歴世に於て傑出せる味ある事項を中心として時代の推移と興亡とを面白く說ける讀物なり少年の科外讀み物として絕好なるものならん（八十五錢、東京淺草區馬道町一の一〇 國史出版社）

▲活動倶樂部（二の一二） 新らしき映畫の寫眞多く本文も斯界の趣味ある記事豐富なり（四十五錢、東京下谷區南稻荷町三一 其社）

▲日本歴史（萩野由之著） 萩野博士が多年の苦心に成れる註釋日本歴史にして考證の該博士にして所說の穩當なる流石に博士の著書として讀む者を敬服せしむるに足る殊に西村茂樹翁の所謂『簡而不漏約而得要』なる日本歴史の上乘なるものなるべし（三圓廿錢、東京博文館）

▲和歌名所めぐり（佐々木信綱著） 古今の歌を取り分けて優ぐれたる和歌を撰集し名所舊蹟に配したるものにて東海道より初まり畿内中國四國その他武藏野を發して信濃路、木曾路、北陸並びに東北等各鐵道線路に隨つて進み更に朝鮮滿洲北海道樺太、臺灣の外支那、印度、歐米其他に及ぼせるものなり（一圓四十錢、東京博文館）

▲民族と歴史（二の五） 喜田博士を主幹とする歴史の專門雜誌にして古代史研究家の見逃がすべからざる好著少なからず（二十錢、東京小石川表町日本學術普及會）

▲和文英譯の根柢（鈴木芳松著） 公式、文法、用語の三篇に分ちて和文英譯のコツを說きたる英學生の爲めに便利なる書なり努めて實用的の材[illegible]

▲利益分配（板橋卓一譯） 利益分配に關する米國の實業大家アーサーブドリユーバリツト外四名の學者及實業大家の理論と研究を參酌して平易に其の根本原理を譯出したるものなり歐米諸國の徴に入り細を穿てる利益分配法は何者も首肯せしむるに足るべく延ては之を勞働問題にも應用し得べし（一圓八十錢、東京本郷弓町一の二五 日本評論社）

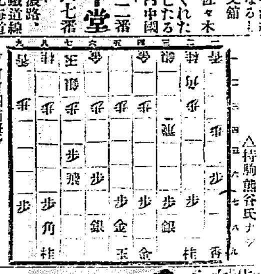
▲農村改造講話（石田傳吉著） 農村改造の理想を現實にせんとして記述せる平易簡明なる講話なり（一）田園改造（二）農村改造（三）食物自給（四）農村政策其他（一圓五十錢、東京本郷弓町一の二五日本評論社）

▲私は多年神經衰弱と胃腸病と生殖器病とに苦しんで居る者です市内にて治療の方法を講じ下さる病院はないでせうか又御存じの方は御教示下さい（京城月男生）▲内科の醫者に於て治療を受けられたら好でせう良き病院を選ぶには外の方法で知れた方が好い樣に思はれます（編輯小僧）▲龍山にて講道館流柔道の稽古場はありますまいか、なるべくは龍山がよいのですが京城の講道館支部の在場所も教へて下さい。そして東京の本部に入門するものは改めて入門願などは入用でせうか必要はないのでせうか御存じの方は御教へ願ひ度いものです（龍山生）▲御同情ある讀者樣に御願ひ致します私の主人は[illegible]の爲めに[illegible]ますので夜だけでも内職がいたしたいと思ひますが若し家庭で出來ますことがありましたらその營業者の住所御知らせ下さいましたら何卒御願ひ致します（龍山女）▲短歌雜誌『アラヽギ』の發行所を御存知のお方がありましたら何卒御知らせ下さい

## 將棋新手合（其三）

左香落 △京城龍谷順太郎（三段） ▲京城廣戸 庄吉（初段）

於京城黄金町三丁目二二ノ二 濤月木將棋所（電話二〇二八）



△四八玉▲八二玉△三九玉▲九四歩△二八玉▲五一金ヨル（卜）四歩△五六歩▲三三銀△五七銀△八五歩△八六歩（チ）▲二五歩△八七歩▲二三銀△七七角▲二四銀

（以下次號）

濤呂木六段講評

▲（ト）五一金寄ると悪手なり普通に五二金と指すか九五歩と端の位を取る處なり▲（チ）八六歩は後にして九六歩と端の位を保つて置べし

名刺 京城 電話一七二二番 振替京城三六七番 太平堂

ぜんそくに 新發明秘藥 一番ヨクキクこの新藥高く宣傳し總方藥を分與す 二錢切手封入申越あれば無料詳報 播州明石町七の丸 秋宗本邸

東洋大藥局 朧草紙 (三)春水 美人畫入 [illegible]

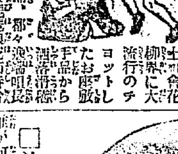
夢心地しつほり濡れる睦言に身も心も浮立つ内容は夢まくら 金は後拂ひ 無代進呈 特價 十錢切手代用 懐中美人百面相 東京芝區琴平町七 勇盛館

即座演說集 特價 [illegible] 有教社

挨拶の仕方 男女共に心得べき社交の秘訣 [illegible]

ワケなく出來る刺繍の獨習 [illegible] 東京市日本橋區 [illegible]

人に好かれる隱し藝 世渡りの秘訣 獨稽古自在 [illegible]



新編流行歌 [illegible] 三光社

商業登記公告 [illegible] 水原支廳

一、火曜日大正八年十一月十九日 朝鮮總督府

工事請負公告 [illegible] 京城府

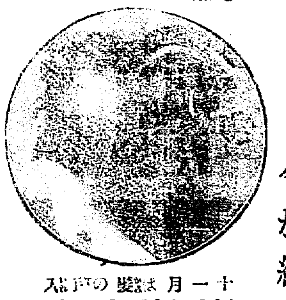
縄叺卸商 大和町 東屋商會

最新刊 [illegible]

大阪屋號 京城本町一丁目

## 家庭の讀物

本欄の紹品は總て確實なる事を保證す



くせ毛縮毛を直すのは今が絶好期

十一月は髪の手入に最も注意を要す

下谷坂本町 美髪師 根本てる子女史談

□美貌も髪次第 [illegible]

□應用化學の進步 [illegible]

□髪油の鑑別法 [illegible]

□秋の髪の手入方 [illegible]

□縮毛縮毛の直方 [illegible]

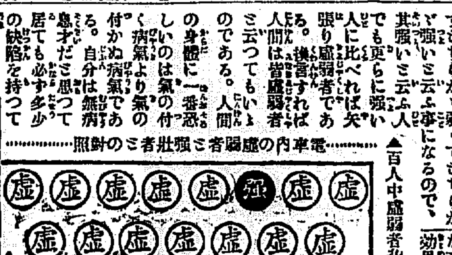
□染色を永く保つ [illegible]

## 一應は皆用ふべき 强壯劑の實質 他人の事に非ず！

二人の人間を並べて甲の人は乙の人より體質がされ丈弱いかと云ふ事は一口には云へない。然し十人の人が集つても百人が百人共それ〴〵皆體質が異つて居て少しも差違無く體質の同じ人と云ふ者は決して無い。丁度頭の異ふ樣に體質も皆各々異ふのである。體質の異ふと云ふは取も直さず强いと云ふ事になるので、どちらかゞ弱くてさちらかゞ强いと云ふ人でも更らに强い人に比べれば矢張り虚弱者である。換言すれば人間は皆虚弱者であると云つてもいゝのである。人間の身體に一番恐しいのは氣の付かぬ病氣より氣の付かぬ病氣である。自分は無病息才だと思つて居ても必ず多少の缺陷を持つて生れるもので、其の缺陷は必ず將來災を成す原因となるのである。

▲百人中虚弱者九十四人强壯者六人

電車内の虚弱者と强壯者との對照



盛弱の人が自分で盛弱の人であると云ふのは習慣の力で、永くそれで我慢する癖がついた爲に苦痛を感じない割合にそれほど苦痛を感じないのであるが、假へ自分で苦痛を感じなくとも、夫が爲に子供に弱い體質を傳へると云ふ風に種々の障害を引起して居る。自分で虚弱と自覺して居る人は勿論、先づ〳〵丈夫の方だと平常高を括つて居る人でも必ず一應は强壯劑を服用して今一層健康のある體質を養ふが好い。それには日本人の樣な菜穀食の體質にメキ〳〵と效果のある大木五臟圓を連服して眞に調和の取れた强壯體質を造る樣に實行して貰ひ度い。電車内で百人の集る處でも一人の强壯者も居ない。中九十四人は虚弱者で人の强壯者は僅か六人である。

虚弱者として送るのは誠に殘念な事である。大木五臟圓が腦、肺、腸、胃、筋肉等の諸病を快治させるのは體質の根本を改造し調和を取る藥食者適應藥だからである

### 大木五臟圓を服むべき人

▲常に筋肉の病人 ▲常に腦力を用ふる人 ▲貧血で顔色の悪き人 ▲生付き腺病質の人 ▲肺病肺弱の人 ▲胸膜炎に悩む人 ▲氣管の悪き人

▲心臟辨膜病の人 ▲心臟弱く動悸する人 ▲神經たかぶる人 ▲夜中靜かに眠れぬ人 ▲肺結核の人 ▲野膜炎に悩む人 ▲記臆力の減退せる人

▲ヒステリー血の道の人 ▲婦人病産前産後 ▲精力おとろへたる人 ▲發育不良の人 ▲若衰病後の人 ▲遺精、陰萎で不快の人 ▲其他一般に虚弱な人

◎眞理衞生法進呈 大木五臟圓の一囘分以上の御買ベーパを御送附の方に右参考書を進呈

價藥 四日分金五十錢 九日分金一圓 二十日分金二圓 四十日分金三圓 送料（內地）十二錢

（本店）東京神田鍋町大通り（支店）大阪東區淡路町二丁目（工場）東京小石川音羽三丁目

大木合名會社 振替口座 東京四八〇〇番 大阪七七九五番 ▼全國到る處各藥店に販賣せり▼

## 大阪商船諸出帆

南浦大阪行 金澤丸十一月十五日正午出帆 [illegible]

## 共同汽船出帆

## 朝鮮郵船出帆

[illegible]

## 外國貿易大觀

輸入額は二十九億六千二百八十萬圓に於ては三億五千一百五十二萬[illegible]九萬六千圓の輸出超過を[illegible]貿易は輸出入共に増加し對南米[illegible]北米の輸出入共減少し[illegible]

## 馬賊列車を襲ふ

[illegible]